臺灣日日新報
夕刊
九月五日
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
[illegible]

國民防空整備强化
國土防衛開發を徹底
閣議決定＝防空、國土兩局創設

【東京發同盟】內務省では去る七月十五日閣議決定の「行政機構整備」方針に基き內務行政機構に一層國民の防空、及び國土防衛を[illegible]省內機構を[illegible]この程「內務省改編成要綱」の成案を得たが同要綱案は去る三日の政府本會議において可決され五日の定例閣議で正式に決定した、同要綱は左のごとくわが國を繞る現下の國際情勢に鑑み「防空局」を新設して國民防空の整備强化を徹底的に斷行すると共に「國土局」を創設して土木行政の飛躍的運用を期すると共に國土の防衛保全開發の徹底をはかることにその重點を置き更に中央地方の連絡を强化すると共に治安警備の態勢を整備擴充せんとするものである

內務省改編成要綱

一、防空の緊要性に鑑み現在の計畫局をして防空に專從せしめるためこれを防空局となし、その機構を擴充、强化すると共に他面事務と技術とを統合一元化して企畫、業務、整備、施設の四課を置くこと

一、土木事業一般に綜合性と計畫性を付與し重點主義による土木行政の運用を期すると共に國土の防衛保全開發の合理化と徹底とをはかるため現在の土木局の事務の全部と計畫局の事務の一部（都市計畫及び地方計畫の事務）とを統合して國土局を置くこと、尚その組織の單純化と能率化とを期し且つ事務と技術とを一元化するため分課を整理統合して總務、計畫、河川、道路、港灣の五課となすこと

一、各地方における國土計畫の實施を促進し合せて中央地方の連絡を强化するため地方局に事務班室を設け、全國を四方面に分つてこれが實施に努むることとし、現在の監督官その他をしてこれに當らしめること、尚地方局に於ては監督課を廢すること

一、治安、警備の万全を期せんがため警保局分課の配合を行ひ新たに警備課を設けて警備の態勢を整備すること、尚警保局に於ては防犯課を廢すること

一、右機構改革實施のため局課の整備をなすに當つてはなるべく各局課の人員の配置を改正してこれに充つることとなしたること

國土防空兩局長發令

【東京發同盟】內務省では國土、防空の新設並びに計畫局第一技術課長[illegible]三氏の[illegible]部長就任に伴ふ人事異動を五日の閣議に附議決定左の如く發令した

任國土局長（一） 土木局長 成田一郎
任防空局長（一） 計畫局長 藤岡長敏

運航業者は嚴選で
海運管理實施要綱
遞信省、業者の意見聽取

【東京發同盟】遞信省は過般閣議決定を見たる海運管理案要綱の具體化を圖るべく種々研究中であつたが四日の海務局議で同實施案要綱の決定を見たので五日午後大谷海運中央統制輸送組合理事長以下關係業者を招致し同案の內容を說明業者側の意見を聽取することとなつた、而して海運の國家管理により全船舶は政府に徵傭せられ總動員法第十八條により設立される特別法人がこれをそのまま貸下げを受けて運航することとなつてゐるがその場合特別法人の行ふ運行業務の範圍は旅客及び物資の全面的輸送契約の締結、配船の決定、計算の一元化など運航の大綱を把握することになり個々の運航業務は可及的に現在の運航業者及びその施設を活用する方針である、從つて特別法人の補助機關としてその傘下に入るべき運航業者の選任は最も注目される所であるが遞信省は運航の集約化を期する見地から嚴選方針を採り既往の運航トン數施設（支店、代理店など）の現況など一定の選定基準を設けてをりその結果現在の海運中央統制輸送組合の加盟社七十八社は三十社程度に集約せられるものと見られる

作戰目的を貫遂し皇軍福州を撤退

四月下旬わが皇軍が堂々福州に入城その附近を占領しありし我軍は作戰の目的を貫徹しその駐兵を認めざるに至つたので九月三日自主的に悠々福州附近を撤去、他方面における所要兵力轉用のため自發的に閩江を下江した入城以來百三十餘日、日の丸かざし[illegible]ある正義皇軍の眞價を知つた市民達は道路の兩側にたちならび哀愁と感謝につつまれながら別れを惜んだ（寫眞は感激に再び正義皇軍の歡送に集まる福州市民）

鐵道省一部貨物の取扱ひ制限を實施

【東京發同盟】鐵道省では緊急輸送すべき貨物輸送の圓滑化を圖るため左のやうに一部貨物の取扱ひ制限を來る十日から行ふことになつた

一、手數を要する小荷物扱ひ及び宅扱ひの代金引換へは當分止め[illegible]物以外は取扱ひを中止する

二、石炭、鐵、材木、炭、石類、銑、空樽、空壜等の荒荷は貨物として輸送さるべきものであるが最近これ等も品物を小荷物として客車便で送る者が增加し小荷物輸送の妨害になるので時局に鑑み緊急を要する物以外はこれ等の貨物の小荷物扱ひは當分中止する

三、庭石、盆栽、植木等の不急の荷物の鐵道輸送は一切中止する

米國との協力擴大、英本土共同防衛
カナダ首相倫敦で放送
印度の危機を嘯く

【ロンドン四日發同盟】カナダ首相マツケンジー・キング氏は四日ロンドン市長主催歡迎晩餐會の席上チャーチル首相の歡迎の辭に應へて全英帝國へラジオ放送演說を爲しヒトラー打倒の決意を披瀝して左の如く述べた

ヒトラー打倒の最も重要な手段は彼が最後に攻擊せんと狙つてゐる大西洋の船橋の橋頭堡たる英本土防衛に全力を盡す事である、余は曾つてカナダ政府の名に於て「われわれはわれわれの土地から米國へ及ぶ侵略行爲を防止する爲めわれわれの力に於て何をしなければならぬかといふ責任をよく知つてゐる」と述べた、しかして今日幸ひにもわれわれの眼前で英帝國と米國との間に共同防衛が擴大强化して再强しつつある、自由といふことに就く世界の新秩序が論ぜられるならばこれは英帝國と米國の指導の下にのみ可能となるであらう、この兩國の協力一致の基礎に立つことによつてのみ世界の新秩序は自由を愛する人達により好ましきものとなるであらう、東方の事態は愈々險惡を加へつつある、今や印度の安全は東西より脅威を受けまた極東に於てはシンガポールに脅威の暗雲が低迷しつつある（寫眞はマツケンジー・キングカナダ首相）

アイスランド沖合
米驅逐艦攻擊さる
四日一潛水艦に依り

【ワシントン四日發同盟】米海軍省は四日米驅逐艦グリーア號（一〇九〇噸）が一潛水艦に依りアイスランド沖合で攻擊を受けたが被害はなかつた旨四日夕發表した

發射魚雷は赤色

【ワシントン四日發同盟至急報】米海軍省は四日驅逐艦グリーア號の攻擊事件につき次の如き詳報を發表した

グリーア號は郵便物を積載してアイスランドに向ひつつあつた所四日朝一潛水艦が同號に對し魚雷攻擊を行つたが命中しなかつた旨通報があつた、グリーア號は攻擊を受けると同時に直ちに爆雷を以て逆襲したがその結果は不明である

同海軍當局は「潛水艦の國籍は知ることが出來なかつたが發射された魚雷は赤色であつた」と述べてゐる

回教國の侵略戰
神川彦松

英ソ兩軍は南北より相呼應して同時にイランに侵入し僅々三日にしてイラン國を屈服して停戰協定に同意せしめた、「小國自由の擁護」「被壓迫民族の解放」を看板とせる英ソ兩國が荷くも必要の前には何物もなく公然小國の自由を蹂躙し、その中立を侵犯し、その領土を占領すること恰も日常茶飯事の如くなることは、今次の兩國の行動に徵し、愈々明白を加へた

英國はイラン駐在ドイツ人の放逐を以て表面の口實としたが、ソ聯に至つては侵入の口實に苦しみ一九二一年二月ソ、イ間に締結せられた友好親善條約第六條を援用したのであるが、これほど人を愚にしたことはあり得ないのだ、右第六條は英佛の如き反ソ的勢力がイラン領土をソ聯に抗爭する軍事行動の策源地となさんとする場合、イランが右危險を防止する力足らざることを證明したる時、ソ聯が自國の利益上必要なる軍事的措置をとるためイラン領土內に軍隊を派遣する權利を有すると定めたるものである、然るに今回英國と共同してイランを占領する爲め、同してイランの條項を援用するに至つては[illegible]ものがあらう、凡そ英ソ兩國が條約や宣言を惡用し、小國の自由と權利とを蹂躙して憚らざるものであるといふことの一例を以ても明々白々なりといふべきだ

英ソ兩國が共同一致するとき、イランの獨立と自由は忽ち雲散霧消する必然の運命にあることは、イランの國際的地位を知る者の何人も承知せるところだ、由來イランの獨立と保全なるものは一に英ソ兩國の競爭と牽制の賜ものであるのだ、前回の世界大戰後イラン中興の名主ペーレヴイ皇帝がよくイランの自由獨立を確保した所以は、[illegible]よく英ソの競爭を利用し、兩者を相爭はしめ、しかもよく之を操縱するに成功した賜ものであるのだ、英ソ兩國がイランに臨んで相聯合する時はイランは之に對抗すべきいかなる方策をも有してゐないのだ、ペーレヴイ皇帝は近年英ソの勢力を排斥するため、ドイツに傾斜せんとし、またイスラム聯合により、トルコ、イラク、アフガニスタンとの提携を密にしつつあつた、トルコは一九三二年のイランとの中立及不侵略條約並に一九三七年のサーダバード條約によりイランと緊密な關係にあり、イランの危急に[illegible]べき保護關係を有するのであるが

しかし目下そのトルコ自身が英ソ聯合側と獨伊樞軸側との板挾みとなり進退窮迫せる窮境にあるから到底イランを援助すべくもない、トルコが起たざる限りいかに獨伊樞軸の發起となつてもイラン救援の方法がないのだ、樞軸の援助も見込みなき限り、いかに英雄ペーレヴイが切齒扼腕しても、結局英ソの前に屈伏するより外なきは必然であるといはねばならない

先に、イラクを屈伏せしめ、シリヤを席捲した英國は今やイランを占領するに成功したのだ、歐亞世界に於て次々に支配圏を擴大せる英國は更に進んでエヂプトの態度を一決せしめトルコの進退を決定せしめんとするであらう、東、西、南の三方より英國軍に包圍せられ北方よりソ聯軍並に獨軍の威脅を受けつつあるトルコは、いやでも應でも近々その去就を一決するの外なきに至るであらうことは明瞭であるのだ

ル米大統領の政策
輿論より遙か先行
底流はなほ參戰の機運

【ワシントン四日發同盟】四日附の米國各紙はキングカナダ首相とチャーチル英首相のなれあひ演說を大きく扱つて居るが米當局はこの演說に對する論及を控へて居る、チャーチル、ルーズベルト洋上會談後も英國においては尚米國の態度に飽き足らぬものがあり米の即時參戰を希望する聲が頻に起つて居ると米紙のロンドン電に屢々報ぜられて居たが英、カナダ兩首相の演說は此意圖を含んで居るもので米の參戰を婉曲しに要求したものに外ならず之を米國の大衆に向つて訴へたものと見られる、ル大統領はチャーチル首相との會談以來以前にも增して國民を參戰の方向に導くべくアメリカは既に戰爭の渦中にありとて輿論指導に懸命となつて居るが一部にはル大統領の援英政策に對する深刻な反感があり、ル大統領の政策が一般の氣持よりは遙かに先行して居るので英國の希望する如く今直ちに米國が戰爭に立上る事は望み得ない、然しながら政府の指導に依る戰爭參加がこのまま捌け口を見出さないで止まり得るかは問題であり、この間情勢の推移に依つては極東方面にこれが爆發する可能性なしとしないのが米國現在の空氣である、而して一部ではこれを誇張して居る傾向もないではないが、兎も角米國が戰爭し得ぬと見る事は斷じて出來ない

英、募兵百萬
大陸派遣暗示

【ロンドン四日發同盟】四日のデーリー・ヘラルド紙が報ずる所によれば英國政府は兵力擴充のため近く百萬の兵員を新たに召集する筈で右は歐洲大陸へ派遣のためであると暗示し左の如く述べてゐる

新規百萬の召集はソ聯戰線における事態發展より來た戰略上の極めて重要な決意に基きなされたもので然も當初の方針よりは遙かに廣汎なものであり、且つこの尨大な軍力の新編裝備を急ぐため政府はこれを凡ゆる軍事優先計畫網目中の筆頭に置いてゐる

英空軍輸送機墜落

【ベルリン三日發同盟】英空軍省は二日アメリカから英國に向け飛行の途中にあつた英空軍輸送機が英國西海岸に墜落、乘客六名、乘組員四名が全部墜死し乘客の中にはベルギーのハイエ・ラツール伯が在ると發表、右に就き外國通信の中には右ラツール伯とは先年日本を訪問した當時の國際オリムピツク委員長だと報じたものがあつたが當地に於いてDNB通信が調査の結果右は老伯でなく子息の誤りであることが判明した

八月中米當局への引渡し軍用機數

【ワシントン四日發同盟】米國國防生產管理局は四日記者團に八月中の飛行機引渡し完了せる八月中の飛行機引渡し狀況を次の如く發表した

八月中の軍用機引渡し數は一千八百五十四臺、七月より三百九十四臺の增加で本年度の最高記錄である

飛行機英引渡し數及び陸海軍への內譯は發表されて居ない

學の工業の運營狀況を見れば盲目である、著名な科學者は國際關係の問題を熱心に研究し非常事的專業も平常通り續行中である

土耳古側反對示唆
英艦隊のダ海峽通過論

【イスタンブール三日發同盟＝延着】英ソ兩軍のイラン侵入を繞りトルコは獨伊樞軸と英ソ兩國の外交戰の舞臺となりその動向は國際的最大關心の焦點となつてゐるが、ウクライナ方面の戰況が次第に樞軸側に有利に發展し來ると共に同方面に對する英國の軍事的援助は益々緊急化しつつあるものの如くである、然るにイラン經由のソルートは地理的條件並びに運輸機關の關係上その效果に期待し難きものがあるので英國は必然的にダーダネルス海峽通過問題に集中せられるに至つた、右に關しイタリア艦隊が同海峽の通過を要求したとか或は英國艦隊が武力を以て海峽突破を試みるだらうとかの風說が飛び當地の人心を不安に陷れてゐるが、アンカララジオは三日UP通信が報道せるスターリング提督の英國艦隊ダーダネルス海峽通過を當然とせる論評に斷然反駁を試みトルコ政府の政策を反映して「スターリング提督の如く曾つて米海軍に於いて重要な地位を占めてゐた人物が斯る言辭を弄するに至つては驚くべき限りである」との放送を行つた

ソ聯の水上機シヤトル到着

【サンフランシスコ四日發同盟】シトカを出發したソ聯水上機二機の內第一番機は四日午後四時二十五分シヤトル郊外サンド・ポイント海軍飛行場に到着した

【シアトル四日發同盟】ワシントン向け飛行途上にあるソ聯水上機二機はヴァンクーヴァー島附近の海上の惡天候の爲に[illegible]四日午前八時五十分アラスカのシトカ發一路シアトルに向つた

硫安工場調査員を總務長官午餐招待

硫安工場設立に伴ふ立地條件其他の實地檢討のため來臺した中原（日本化成）河西（東拓、高雄）猪田（日產化學）堀內（日本窒素肥料）の各調査員を官邸に招いて五日午後零時半より午餐會を催し、石井殖產局長、[illegible]交通局總長、須田企畫、佐々波遞信兩部長、[illegible]臺大助教授其他關係各部局の課長、事務官出席して午餐を共にしつつ同一時半から府殖產局長室に於ける第一回打合會を前に交々懇談を行つた、尚右調査員の中[illegible]一郎氏（日本肥料企畫部長）の來臺は遲れ七日頃となる模様

レニングラード
最後の運命迫る
獨ソ兩軍死鬪を展開

【モスクワ四日發同盟】獨ソ戰況に關してはソ聯側は依然沈默を守り獨側は戰況發表を局部的成功に限つてゐる爲め詳細不明であるが諸般の情況を綜合するに赤軍は有力な部隊を以て中部戰線から黑海方面にかけ獨軍の東方進擊を阻止して反擊を行つてゐる模様である天候も現在は雨季に入つて居り惡天候もこれから愈々迫つて來る折柄獨ソ戰は今や死活の決戰段階に突入したものと云へよう、目下最も關心を集めてゐるのはレニングラードの攻防戰で晝夜の空を縫ふ探照燈の交錯は夜總ゆる方向に突走して行く軍用自動車の騷音防衛强化に狂奔する市民等最後の運命切迫を目睫にレニングラードの防衛は益々危機迫るものがあると云はれる

レニングラード全市民極力防戰

【モスクワ四日發同盟】モスクワ放送局は四日レニングラードは獨軍猛攻に遭ひながらも全く全市一體となつて防戰に當り市內は平靜を持してゐるとの如き放送を行つた

獨軍の猛攻を受けてゐるレニングラード市の昨今は緊張と興奮の連續である、獨軍は市內に突入せんと執拗な攻擊を續けてゐるが、市內の空氣は平靜沈着で市民は[illegible]武器の製造防禦施設の强化に不斷の努力を拂つてゐる、赤軍は飽くまでレニングラード市を守り拔く自信を有してをり全市を擧げて交戰體となつたレニングラードの市民は多數の義勇兵を西軍部隊に送り飽くまで死守し拔くと云ふ決意を固めてゐる、この市民の悲壯な決意は敵もまた破る事は出來ない、これは赤軍の撤退に必要な凡ゆる物資を兩側に補給して居るソ

無絃考

オデッサの陷落が傳へられてから既に十日を過ぎたがまだ赤軍及びオデッサ市民の抗戰は衰へてゐないやうだ▲レニングラードも可なり危機が迫つてゐることは、モスクワ放送局の四日の放送でも察せられるが、オデッサの根強い抗戰ぶりから想像してレニングラードが完全に獨軍の手中に陷るまでには尚若干の時日を要するであらう▲獨ソ兩軍共その後大した戰況發表をみないところから考へても、目下獨ソ戰は陣地戰に膠着してゐるとみるのが正しいであらう▲獨逸軍の强さは已に定評がある、ソ聯赤軍の案外强い抗戰力はこの際再評價せらるべきであらう▲特にその强さが何に基因してゐるか、といふことは獨逸のナチ獨軍の强さとともに、十二分研究されて然るべきであらう▲いふまでもなく戰爭はその國の國力の總和である、從つて戰爭の勝敗は近代戰であらうとなからうと、結局その國の政治、經濟、軍事、產業、文化その他諸々の國力の總和によつて決定される▲統帥の器、作戰の巧拙、軍の士氣、戰略精神如何等をも含められるのであるが、就中政治のありかたは戰爭の決定に重大な影響を有つ▲ハルバルト・ロジンスキイ博士が指摘せると彼り前大戰に於いて彼の獨逸軍の總帥と、一代の雄將ヒンデンブルグ、ルーデンドルフのコンビをもつてしても遂に聯合國軍に屈せざるを得なかつた理由が、正直で愛國的な官僚的政治家ベツトマン、ホルウエツヒとの不調和——換言すれば政治と軍事との不調和であつたことは餘りに明瞭な事實である▲ヒトラー總統は、して、獨逸國軍をナチズムの下に把握し軍政兩路の强力な獨逸政治を確立した▲ヒ總統のこの狙ひは正確であつた、はじめは國軍中、軍內部に政治の滲透する國軍派の統帥を忌避するものとして忌避した將軍連もあつたが、今日赫々たる獨逸軍の勝利をみるに至つて、ヒ總統の狙ひが決して的を外れてゐなかつたことを疑ふものはない▲ソ聯も亦然り、スターリン首相は、首相たると同時に赤軍の最高指導者であり、このことが如何にソ聯軍の强味となつてゐるか、といふことは獨裁主義政治の可否や共產主義政治の可否とは別に檢討せらるべきことである

坪上駐泰大使盤谷に到着

【バンコック五日發同盟】坪上駐タイ初代大使は四日午前十一時西山書記官帶同ハノイから空路バンコツク、ドンムアン飛行場に到着二見公使、淺田總領事、ルアン・アヅークタイ空軍司令長官の出迎へを受け直ちに大使官邸に入り記者團との初會見を行つた

人事

▲後宮信太郎氏 十一日乘船歸京の豫定
▲井上周雄氏（日本大學講師） 四日來臺（鐵道ホテル）
▲增谷周太郎氏（大阪日本化學機械製造會社重役） 四日來臺（朝日館）
▲小野田正榮氏（[illegible]工場長） 五日來北（鐵道ホテル）
▲大松義雄氏（日東汽船貨物船部長） 五日臺東より歸臺（日之丸館）
▲小原龍太郎氏（臺灣織布社長）▲多木方三氏（日本炭礦取締役支配人） 五日來北（日之丸館）

三國志
(583)
（出廬の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

孔明を訪ふ（四）

ふいに馬を降りて來て、自分へ會釋する玄德を見て——烏巾素衣のその高士は、

「何です？どなたですか、いつたい？」

と、さもうろたへ氣に、杖をとめて、訊ね返した。

玄德は、慇んで、

「いま先生の居をお訪ねして、むなしく戾つて來たところです。計らずも、ここでお目にかかり、大幸この上もありません」

と、云つた。

素衣の高士は、なほ惇いて、

「何か、人違ひではありませんか。いつたい將軍は、何處の御人ですか」

「新野の劉備玄德ですが」

「えつ、あなたが？」

「孔明先生は、共許でせう」

「ちがひます！ちがひます！……」

「では、何人でおはすか」

「孔明の友人、博陵の崔州平とまうす者です」

「おう、御友人か」

「將軍のお名まへも、夙に伺つてをりますが、かくは御鄭寧で、にはかに彼の居をお訪ひになるとは、抑、いかなる理ですか」

「いや、それに就ては、大いにお訊ね申したい。まづ、そこらの岩へでもおかけなさい。予も、坐をいただく」

と、路傍の岩に腰をおろして、

「——自分が、孔明を尋ねて來たのは、國を治め民を安んずる道を問はんが爲で、その他には何もない」

と、云つた。

すると、崔州平は、大いに笑つて、

「善い哉ですな。けれど、あなたは治亂の道理を知らないとみえる」

「或は——然らん。ねがはくば治亂の道を、說いて聞かせたまへ」

「山村の一儒生が烏滸なる言とお怒りなくば、一言申してみませう。——一體、治亂とは、この世の二つの相かまた一相か、古から見るに、治きは亂を生じ、亂きはまた治に入ること、申すもおろかでありますが、現代はいかにといふに、光武の治より今にいたる迄二百餘年、平和をつづけて、近頃漸く、地に干戈の音、雲に戰鼓の響き、いはゆる亂に入り初めたものではありませんか」

「さうです。……亂兆が見え初めてからここ二十年に亙るでせう」

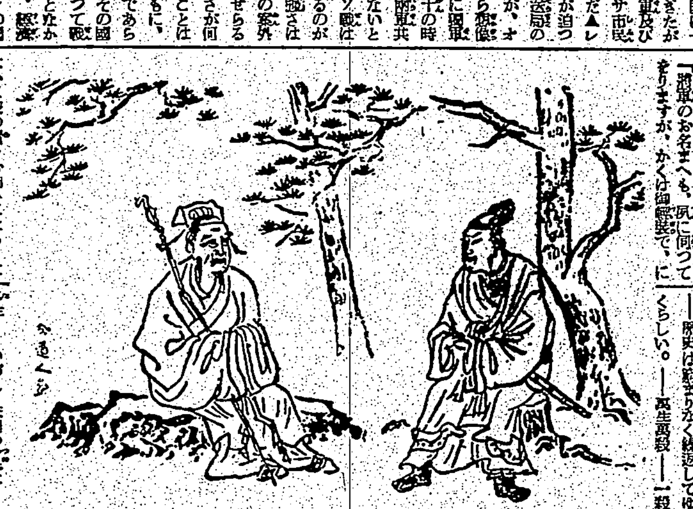
「人の一生からいへば、二十年の亂は長しと思へませうが、悠久なる歷史の上から觀れば、實にほんの一瞬です。大亂風を知らせる冷風が、そよめき出して來た程度にすぎますまい」

「故に、國の賢人を求め、萬民の災禍を、未然に防ぐこと、或は、最小最短になすべく努めることを以て、劉備は自分の使命なりと信じてゐるわけですが」

「善い哉。理想は。——けれど、天生天殺いつの日か終らんです。ごらんなさい、黃土の人族起つて以來の流れを。また秦漢の盛隆や國々の輙が立つて以來の興亡を。——歷史は窮まりなく繰返してゆくらしい。——萬生萬殺——一殺多生——いづれも天理の常でせう。自然の天心からこれを觀れば、都市と生じ、亂々と落葉する——それを見るのと何の異りもない平凡事に過ぎますまい」

「われわれは凡俗です、高士のごとく、冷殺はできません。ひとしく生き、ひとしく人たる萬民が、塗炭の苦しみにあえぐを見ては。また、果なき流血の宿命をよそには」

「英雄の惱みはそこにありませう。——けれど、あなたが孔明を尋ねて、いかに孔明をお用ひあらうと、宇宙の天理を如何になし得ませうか。たとひ孔明に、天地を經綸するの才ありとも、乾坤を運造するほど力があらうとも、到底その道理を疑じて、この世から亂をなくすることはできないに極まつてゐる。いはんや、彼の人も、さう丈夫な體でもないし、限りのある生命と知れてゐる人間ではありませんか……ははは」



ビタミン飢餓に陷らぬよう
ハリバ
夏の淡白な食物を補ふには活力素肝油ハリバを二粒づゝ連用のこと
五百粒…十円五十錢
HV1379

家庭名曲アルバム
下記全曲入三枚一組・美麗アルバム付
一組定價金五円十錢
ハワイアン・ギター獨奏 三根耕一
[illegible]
流行歌 カナカ祭り 美ち奴
利根一郎・作曲 長津義司・編曲
既發賣好評傑作盤
夢は国境線 美ち奴
迎春花 服部富子
花嫁馬車 中村莊子
洋車に乘つて 菅原都々子
テイチク

藥効で口の中の細菌を淨化する
クラブ歯磨
歯疾を防止
ムシ歯を防ぐには口中の汚れ、食物の殘滓、細菌を淨化する藥効が必要
藥用クラブ歯磨には特許の殺菌劑が配合され口中の汚れや細菌を淨化しますからムシ歯や、歯槽膿漏を豫防することが出來ます。更に特殊な藥効作用で歯を美しく强健にしますので健康生活の保健衞生上欠かせない必需品であります。藥用クラブ歯磨で朝晩磨きませう。
H-N76

見直せ 出直せ 建直せ
お宅の藥箱もよくみて下さい
外科の方の一役——メンソレータムの備へはあるか
價 二十五錢 四十五錢 九十錢
特効 [illegible]
興亞日本で造られた世界の家庭藥
メンソレータム
9-175-A

汪主席が贈る掛軸
けふ長谷川總督へ
墨痕鮮か汪氏の心境

【東京電話】中華民國國民政府主席汪精衛氏が長谷川總督に贈る一幅の掛軸――之は汪氏が曾て[illegible]新聞記者大會に出席して[illegible]の折、總督官邸に於ける午餐會に臨んだ席上長谷川總督との約束に基き此程南京から送つて來たもので、[illegible]五日之を府公室に持參した

汪氏の心からなる此の贈りものに喜んだ長谷川總督は早速公室の衝立に掛け流せば[illegible]

床に鮮かに書き出されて、なかなかの達筆――此の掛軸を前に長谷川總督は「うーむ」と許り嘆し感じ入つた態であつたが、漸く傍の[illegible]秘書官を顧みて「なかなかうまいもんだな」と至極御滿足さうだつた（寫眞は汪首席の書に見入る長谷川總督）

農村 生活の編成替へ
臺北、臺中、臺南に指導部落を設け
新文化の創造へ突進

高度國防國家の建設を目ざして戰時下農村生活の編成替へ――即ち皇民奉公運動の展開と共に近く實施される事となつた志願兵制度或ひは南方發展の人材養成と云ふ觀點よりして、本島の大半を占むる農村を從來の利益的團體、生產部門のみの存在より凡ゆる部門に於て國家の基盤たる可き日本的性格を持つ農村に高める必要が聲高く叫ばれて來たが、此の要望に答へる爲め府社會課は

本島農村社會の實態を究明して島民の部落生活並に家庭生活の文化、經濟各領域に檢討を加へ之に科學性、計畫性及規律性を付與し滅私一體の精神を基調として生活の醇化、生產化、國防化及明朗化を推進すると共に日本的性格を有する健全なる農村部落の建設、農村新文化の創造を期せん

と云ふ明確な指導理念を以て近く臺北、臺中、臺南州下各一ヶ所づつに基本指導部落を設定し其の部落の推進たるべき男女中堅青年に指導理念をはつきりと把握せしめ本部各州、郡、街庄と緊密な連絡を取りつつ、凡ゆる面より檢討を加へつつ如上の目標に向つて邁進しようと云ふわけで、この基本指導部落の設定は從來の模範部落と觀念を全く別とし、農村指導上劃期的段階を持つものである

海南島便り
軍資金調達の敵隊長を生捕り
新竹州出身の勇士大手柄

【新竹電話】新竹州に縁故のある警察官が海南島で目覺ましい大手柄を樹てた、この勇士は[illegible]部長中山太喜男、新竹郡[illegible]の出身で、目下同島で特殊警務についてゐるが去る八月十八日匪賊隊長林阿香が軍資金調達のため下山したことを探知し時を移さず捜査逮捕せんとしたところ逃走を企てたので追跡し大格鬪の後遂にこれを逮捕したものであつてその手柄は○○司令の認めるところとなつて特に賞狀と金一封とが授與されたことがこの程隊長より新竹州警務課[illegible]宛寄せられた手紙によつて明かとなり、新竹州のために萬丈の氣をはいたものと友人知己達は我が事の樣に兩氏の功を喜んでゐるなほ兩氏とも非常に溫和であるが[illegible]も柔道は中山氏が三段、[illegible]氏が初段といふ猛者で[illegible]

桑平藤義氏名譽の戰死

【新竹電話】新竹州に縁故のある警察官であつた[illegible]海南島で殊勳を建てた事は既報の通りであるがかつて竹東郡[illegible]派出所勤務巡査たりし桑平藤義氏も不滅の功績をのこして遂に惜くも戰歿にたふれたことが報ぜられた即ち海南島某地に於て八月中旬[illegible]を受けて名譽の戰死をとげたのであるが同氏は[illegible]と同時に應召中南支各地で[illegible]の勇士として活躍昨年[illegible]したばかりで同僚上司の敬愛の的であつた、夫人は[illegible]竹東に居住してゐる【寫眞は桑平氏】

無名の主の香華
佛と共に感謝
大山大尉の遺族が本社へ書信

去る八月十四日酒井臺北在勤海軍武官宛に上海事變勃發直前兇彈に斃れた故大山勇夫海軍大尉の靈前にお花を供へて下さいと金三圓を郵送して來た臺北在住の一女性があつた事は既報したがその後海軍武官府より故大山大尉の遺族に送附されこの程廣島縣朝倉郡安川村下溝に在住の同大尉の遺族大山セイさんから本社宛左の如き感謝の一文が寄せられて來た

昨日は臺北在勤武官府から別紙のお手紙と共に金三圓送つて下さいました、早速御禮を申されればなりませんが宛名が知りませず無名の有難さを察すれば感ずる程心苦しう御座います、どうぞこの美擧をたたへて下さいませ、早速佛前へ供へ報告致しました、勇夫は功はなく金鵄勳章は頂けなくとも非常な覺悟の下に犧牲になつた事を滿足に思つてゐる事と思ひます

志願兵志願者
五日軍司令部扱

五日軍司令部受付志願兵志願者左の如し

臺南州新營郡[illegible]　郭大廣

新竹州苗栗郡苑裡庄　鄭清江

臺南州嘉義郡新港庄新港三二七　莊金和

高雄州恒春郡恒春街大平頂字大平頂一六九　潘進館

窪川技師等觀測隊出發

督府氣象臺派遣の日食觀測隊窪川技師は服部水澤緯度觀測所技師一行と同行し四日夜基隆出帆の双葉丸で[illegible]彭佳嶼へ向つた

多彩な記念催し
滿洲事變記念　十四日から十八日まで

【東京發同盟】世界新秩序の搖籃を造り滿洲國が生れて早くも十年の歲月が流れ、來る十五日は日本が世界各國に先んじて滿洲國を承認した記念日に當る、この記念日を中心に十八日から滿洲事變記念日まで多彩な記念の催しが行はれる、その前奏は十四日夜のラジオから始まり午後六時小國民の時間に「日滿兒童交驩放送」が行はれ午後八時には新京から「民族音樂行脚」が若き滿洲國の情操を傳へる、同八時二十分には「日本人と滿洲人」の對談、次で九時から東亞交驩放送「日本、北支、中支、滿洲」が行はれて記念日前日の興びを沸き立てる、十五日の記念日當日は全國に日滿國旗を掲揚、午前六時四十分岸信介氏の「朝の言葉」に滿洲國が語られ、夜は六時から日比谷公會堂で盛大な承認記念式典が擧行され、この式場より豐田外相の演說、李大使の挨拶が放送に乘つて全國に中繼放送される、十六日午前六時四十分「朝の言葉」山梨滿洲國大使館參事官、十七日午前六時四十分「朝の言葉」平貞藏氏、夜は日比谷公會堂より滿洲軍樂隊の放送があり、十八日は滿洲事變が勃發（昭和六年）した日、また世界新秩序建設最初の烽火が揚げられた日、[illegible]滿洲軍樂隊の街頭行進、夜八時十八分ラジオは「海行かば」の壯重な演奏を送り全國民は一分間の默禱を捧げる、次で東條[illegible]總裁（或は伊藤[illegible]）の放送が行はれる、この日駐日滿洲國大使館では午後六時半より帝國ホテルに各國使臣を招待して祝賀晚餐會を催し又李大使は館員を率ゐて午前十時より明治神宮、靖國神社に參拜する

新竹州產組幹部の錬成會
けふ開所式擧行

【新竹電話】新竹州下產業組合幹部[illegible]の島民錬成會は五日午前十一時[illegible]組合長新竹州支部長たる宮木知事、林產業部長以下臨席の下に開所式を擧行、引續き訓練を開始午後は吉原、島井兩講師の講演が行はれた

暗夜それッ敵陣
阿修羅の戴通譯
擔架拒んで必死の猛進軍
宿野部隊の華

【汕頭支局發】去る七月二十日潮陽西方和平[illegible]附近の大殲滅戰に通譯として宿野部隊に從軍し名譽の戰傷をした戴賓看君の勇敢なる戰鬪ぶりは當時宿野部隊の將兵一同を感激せしめ[illegible]として[illegible]されてゐたが此程同君の傷も全快して原隊に復歸したので宿野部隊ではその名譽の表彰狀を授與した、以下は戴君の良き戰友宿野部隊[illegible]が特に寄せて來た戴通譯の奮戰を語る記である

去る七月下旬命を受けた我が宿野部隊は暗夜を突いて砂地と畠田の連續する中を黙々として目的地に向つて進んだ、[illegible]暗闇は漸しく迫つて來る、元氣旺盛なる戴通譯は部隊の先頭に立つて得意の[illegible]語で住民を取調べ乍ら勇敢に走り廻つてゐた、○○東端に達するや不意に敵の誰何する合言葉が聞えた、豫期した敵が居る

直ちに突擊準備完了一同息を殺して命令を待つた戴通譯は依然として先頭に居たが命令一下刀を振りかざし小隊長と先を爭つて敵陣に突入、右往左往する敵を斬り倒し突き倒した、歡聲が上つたと思ふ途端眼前に敵の手榴彈が炸裂した、一同ガバと伏せた、破片が四方に散つた、「ソレッ」とばかり[illegible]逃げまどふ敵を包圍死にもの狂ひで荒れ廻る敵を[illegible]宿野部隊特有の生捕りが始まつた、數分間の命がけの[illegible]となつた、[illegible]の先で[illegible]と思ふ間もなく[illegible]疲れ果てて、ヘトヘトになつた戴通譯が數人の捕虜をしばり上げて引きずつて來た、そして捕虜を隊長の前に突き出した瞬間力盡きてバッタリと其場に倒れた、衛生兵が飛んで來た、良く見ると右肩から

眞赤な血が吹き出してゐる手榴彈の破片が[illegible]喰ひ込んでゐるのだ、[illegible]直ちに息を吹き返した、[illegible]早速擔架が運ばれた、彼は持前の氣性を取り戻し何處迄も擔架には乘らぬ、歩きますと言つて聞かぬ、遂に隊長は彼を叱り飛ばした、彼は自分のために隊の戰鬪力を低下させてはならぬと涙を流し乍ら何處までも歩く、死ぬまで歩くと[illegible]出發した、部隊は再び行進を始めた、[illegible]に接近するに隨つて[illegible]益々猛烈となつた、戴通譯は右肩をおさへ乍らも頑張り通した[illegible]の力をふるひ又々先頭に進んで通譯を續けひつつ遂に十數時間に亘る戰鬪行軍の任務を遂行した

隊長は勿論我々一同其の勇猛果敢なる奮戰振りに全く感激し八月十三日晴れて[illegible]に於いて一同[illegible]戴通譯の表彰式を擧行したが、本島人の志願兵制度が採用實施されてゐる今日自分も帝國軍人の一人として[illegible]の爲に盡す事が出來たのは本望であると感激してゐる樣子を見て隊長始め部隊一同一人として感泣せぬものはなかつた

表彰狀

【汕頭支局發】宿野部隊長より戴通譯に授與された表彰狀は次の通りである

陸軍通譯　戴賓看

右者[illegible]溫厚學術優秀[illegible]事務に通曉し而も[illegible]の氣慨に富み通譯として其の成績常に優秀なり就中、昭和十六年七月二十[illegible]○○附近の戰鬪に於て其身非戰鬪員たるに拘らず勇敢にも尖兵長隊と共に敵陣に突入偶々右肩頭部に手榴彈の破片創を蒙りたるも[illegible]屈せず[illegible]十數時間に亘る强行軍を擔架に頼ることなく終始獨力を以て歩行を續けつつ克く其の任務を完うしたるは其の精神行動共に眞に帝國軍人に勝るとも劣らざるものと認む

仍て茲に之を表彰す

昭和十六年八月十二日　宿野部隊長

奉公青年百名選拔
屛東市[illegible]十五日開く

【屛東電話】屛東市の皇民奉公青年訓練所は來る十五日から[illegible]を開設する事になり二十歲以上三十歲迄の本島人男子にして心身共に健全なる國民學校六年を修了し且つ皇民奉公運動に熱烈なる熱意を有する者を各區會より推薦、更にこの內から市支會に於て適當な方法により百名を選拔入所せしめ十五日より向ふ三ヶ月間中央本部より派遣の指導官指導の下に訓練を施し心身を鍛錬し眞に皇國臣民たるの素質を向上せしめる事となつたが訓練所は市に於て適當な場所を物色中の所屛東市屈指の名望家[illegible]氏の申出により市の郊外にある同氏の住宅が之に充てられる模樣である

歐洲戰二周年
各地に情勢を聽く④
獨ソ戰に一安堵
貸家の増える倫敦風景
英國

【ロンドン同盟特派員發】ヨーロッパの一角に戰火の火蓋がきられてからはやくも二周年――止まるところを知らない恐怖の二ケ年であつた、思へば昨年の今頃、忘れもしない九月七日の夜だつた、イーストエンドに襲來した獨機の爆擊を皮切りに「英國の戰ひ」と呼ばれるあの十一月初め頃まで續いたロンドン猛爆の恐怖にロンドンは文字通り連日連夜爆擊の洗禮を受けたのだつた「死」に直面するあの眠られぬ幾夜を記者はいまでもまざまざと思ひ出す

雲霞のやうに夜空をかすめて襲來する獨機のために一夜が來る每にロンドンの街々は相貌を變へていつた、實際あの名狀しがたい絕望感このロンドンも遠からず廢墟になつてしまふのではないかとも思はれた、ところが、その頃とひきかへ、昨今のロンドンの姿はどうだらう、全く嘘の[illegible]さと、安心感が溢れて[illegible]といつた氣分だ、[illegible]に驅かされることも久しくなくなつた、ヒユーツと無氣味な音をたてて落下するあの爆彈の音も市民は忘れかけてゐる、夕方となると大勢の人々が毛布を抱へ子供の手を引いて地下鐵の入口に列をなして待つてゐる待避風景もこの頃は全く見られなくなつた、勿論爆擊の痕跡は到る所に當時の思ひ出を語るかのやうに殘されて未だに後片付けの濟んでゐないところもある殊に市內はひどい、ある所は一面の

廢墟と變り果て、飴のやうに曲つた大ビルデイングの鐵骨が雨に打たれるままに錆ついた姿を曝してゐる風景も隨所に見られる、がウエスト・エンドの繁華街は應急修理も成つて爆擊のあつたことさへ忘れられる位だ、オツクスフオード街、リージエント街の商店も破壞されたショーウインドにベニヤ板の枠を張りそれに美しい模樣を畫いて中央に小さな覗きガラスをはめこんでかへつて氣の利いたショーウインドをつくりあげてゐるのも見られる、爆彈で大穴をあけられた路面もいつの間にかもと通りに修理されてゐる、我々日本人から見てちよつと呆れるのは道路の修理にしても實に念入りで悠々と時間をかけてやつてゐることだ、また何時やられるかも知れないのだから穴を塞ぐ程度の應急修理に止めておけばよささうなものだと思ふのに實に立派に修理してゐる、これなど、ジョンブルらしい國民性の現はれとして見て面白いと思ふ、この一年間を顧みると

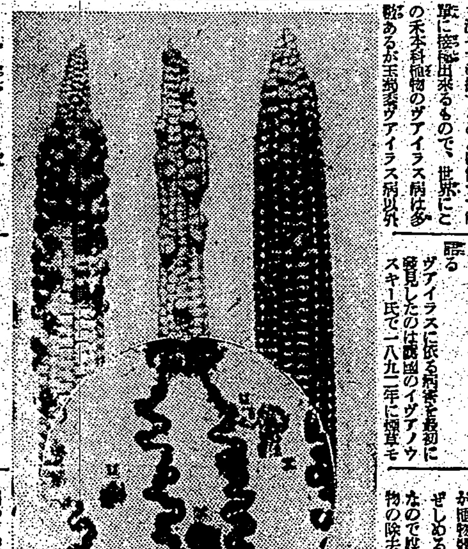
税金は上る、物は少くなる物價は騰るのでかなり一般國民生活は苦しくなつてゐる、然し食料品にしても衣服類にしてもまだまだ切詰められる餘地は十分で我々の生活水準から見ると贅澤すぎるやうな氣もする、日本人倶樂部へ行けば未だスキ燒のお代りも出來るし、ゴルフをやるにも不自由はない、またガソリン節約令を施行してゐるとは云へ、競馬場へ行けば自家用自動車の氾濫だ、[illegible]といへば[illegible]な話だが一面それだけ餘裕があるといへよう、開戰以來二ケ年連戰に次ぐ連敗の苦杯をなめながらも、あくまで「最後の勝利」を信じて「參つた」とは決して云はない、英國民一流の粘り強さを示してゐるわけだがそれが近頃の戰局の[illegible]と云つたら大したものだ

今迄はただ敗けないといふ丈で勝つ目安はなかつたが、獨ソ戰爭が始まりソ聯が案外頑張りを見せてからといふものは最後の勝利の信念は益々强化されて行くやうだ、然し爆擊の恐怖は流石頑張り强い英國民も精神的には相當な重荷であるらしく、そのため[illegible]を手放すものが[illegible]には郊外の[illegible]つて來てゐる、[illegible]など深山村つてゐるのは無理だといふわけか、又は[illegible]へ逃げて空家になつたか、何れにせよ市內の住宅不安は明かに現はれて來てゐる、然し總じて一般市民の樂觀的氣分[illegible]政府や新聞では頻に警告してゐる（寫眞は爆擊の合ひ間に[illegible]作業にいそしむ市民[illegible]が活躍する）

增産の敵ヴァイラス
人工接種に成功
田杉、向兩氏の苦心遂に結實

邁進する食糧增産の前面に立ちはだかる農作物の傳染性病害は、一般に細菌、絲狀菌等の所謂微生物の寄生に依つて起るものとして知られてゐたが最近是等の寄生性微生物以外に超顯微鏡的な病源によつて發生する植物の傳染病が存在することが認められるに至り此の病原體をヴァイラス（濾過性病原體）と呼んでゐるがこのヴァイラスは顯微鏡では見えぬ程微細なため今尙其の本體は的確に闡明されてゐず然もこの病原は强い傳染力を有してゐて、ヴァイラスの種類に依り夫々植物に特有の病氣を起させ植物の病理中特に厄介且つ恐るべきものである、このヴァイラスによる傳染病は人類を始め家畜、鳥類、魚類、爬蟲類、昆蟲類等にも知られてをり、中でも人類では天然痘、流行性腦炎、トラホーム、狂犬病、痲疹、黃熱、猩紅熱、[illegible]等ヴァイラスに因る恐るべき病氣が四十種以上も算へられてゐる、植物のヴァイラス病では下等な羊齒類から農作物、園藝植物、林木等の高等な植物に至るまで約四百種以上が知られてゐるが農林省農事試驗場田杉平司技師及向秀夫技手はこの植物ヴァイラス病について種々研究を續けた結果、最近玉蜀黍ヴァイラス病の人工接種に成功した、これは世界最初の事でヴァイラス病植物の汁液にカーボランダム（炭化硅素）の粉末を混ぜて塗抹することに依つて感染に成功出來るもので、世界にこの禾本科植物のヴァイラス病は多數あるが玉蜀黍ヴァイラス病以外には未だ接種方法が發見されてゐない、兩氏の研究に依れば玉蜀黍ヴァイラス病は、自然的にはムギクビレ蚜蟲を初めヒメトビウンカ、セジロウンカ、セスジウンカ等の媒介に依つて發病し、玉蜀黍の汁液を吸收する際に傳染し又麥、小麥、玉蜀黍、粟、ススキ、ノシバ等の他の禾本科の植物にも感染しこの中の宿根性の植物に依つて越年して之等の昆蟲に依つて傳染するが、ヴァイラス病に罹つた玉蜀黍は型に依り種々特有の黃白色の病斑を生じ生育は著しく不良となり縮化して甚だしい物は出穗せず亦出穗してゐたものでも著しく不良で大いに減收を來すものである、この病粒玉蜀黍の組織を顯微鏡で見ると、細胞の中にX體と稱するものが見える、之はヴァイラス病に特有のもので他の動植物のヴァイラス病に罹つたものにも發見される、その本體は不明だが今の所では細胞がヴァイラスに罹りその反應による生成物であると考へられてゐる、この奇妙な病原ヴァイラスに就て向技手は語る

ヴァイラスに依る病害を最初に發見したのは露國のイヴァノウスキー氏で一八九二年に煙草モザイック病の汁液からこの病原體の存在を確めた、其の後一八九八年獨逸のレッフレル及フロッシュ兩氏は牛の口蹄疫の病源體がヴァイラスであることを發見動物のヴァイラス病發見の端緒を開いたが何れにしてもその病原體が一番小さいバクテリアの何分の一といふ微細なもので、本體を摑むことが出來ない狀態にある。でもここ數年この病原體が農作物に及ぼす狀態につき種々研究を進め防除法を考へてゐるが何といつても正體がつかめないことにはその防除は容易な業でない、之が動物體であると人爲免疫を應用して防ぐことが出來るが植物體では人爲的に免疫を生ぜしめることは現在の處不可能なので媒介昆蟲の驅除、罹病植物の除去、土壤消毒、抵抗性品種の育成等消極的防除法が行はれてゐるが積極的なヴァイラス病防除、治療法に關しては、病原體の研究と共に大いに將來の研究に俟たねばならない



【寫眞は[illegible]ヴァイラスに罹つた玉蜀黍の實[illegible]、圓內は[illegible]中のX體と核】

硫安工場を是非新竹へ
新竹州で力瘤

【新竹電話】目下[illegible]硫安工場[illegible]一行は六日午前[illegible]臺中下り列車で視察のため來新することとになつて居るので新竹州では右一行の視察に便宜を與へ且つ[illegible]資料を提供するため五日朝林產業部長以下關係官が會合打合せを行つたが硫安工場は曾て新竹に設定されることに決定してゐたこともあり工場立地計畫も[illegible]成案を得た今日動力、勞力、敷地、交通その他あらゆる點より新竹は最適地なりとして是非とも誘致せしめねばならぬと力瘤を入れてゐる

どう開く？窄き門
けふ臺北州で最後案檢討

現今行はれてゐる中等入學試驗方法の缺陷を改善すべく臺北州では先般來中等學校長、國民學校長に對し意見を徵取し、研究を重ねて來たがいよいよ州當局の改善案が決まつたので五日午後一時から州[illegible]室で州下中等學校長、國民學校長代表十名の參集を求め、[illegible]州當局で作成した改善案を俎上に乘せて愼重研究、檢討を[illegible]近く最後案を決定の上公表する模樣である

絹の科學展
あすから帝都で

【東京發同盟】日本中央蠶絲會と日本[illegible]では[illegible]

この程全國各地の[illegible]や個人に呼びかけて[illegible]絹製品[illegible]の出品を[illegible]行つて來たが、羊毛纖維の不足や綿米[illegible]で內需向け[illegible]を[illegible]される[illegible]で造つた國民服地、婦人服地を初めカーテン、コート、敷物等約六百點の新しい[illegible]をもつた作品が集り商工省の[illegible]試驗所で[illegible]審査の結果入賞作品も決定したので愈々明六日[illegible]

山の研究會

[illegible]山岳會主催の"山の研究會"が八日午後七時半より本社三階講堂で催される、第[illegible]夜は十月の山並に新コースに就いての有益な發表と研究がある山岳人多數の來會を歡迎すると

第二種防訓日割
市、近接五郡は廿六、七日

臺北州

臺北州第一次第二種防空訓練は都合に依つて延期中のところ愈々左記の日割により州下を三地區に分けて實施することと決定した、今回は同時多發の防火訓練に重點をおく[illegible]、[illegible]防火、待避、救護、[illegible]が[illegible]各自[illegible]を[illegible]する[illegible]、前回の防空訓練の成果は頗る期待されてゐる、[illegible]は[illegible]及び[illegible]となつて居り、[illegible]地區は[illegible]市役所內に、また臺北地區は大稻埕[illegible]に[illegible]である

△[illegible]一市二郡　九月十九、二十日

△[illegible]市、[illegible]郡　九月二十二、二十三日

△臺北市並に近接五郡　九月二十六、二十七兩日

希望者の男は店員、女は女中
臺北職業紹介所[illegible]

【臺北電話】人が足らぬと各方面で悲鳴をあげてゐるがその反面には職を求めて步く人が[illegible]地方ではまだ相當ある、試みに臺北職業紹介所が本年一月から七月までに取扱つた求職者の數は昨年に比し一割位減少してゐるが男が百八十八人（內地人六十一人）女七十一人（內地人二十二人）計二百五十九人に達してをりこのうちの約八〇%が紹介所の斡旋で就職してゐるといふやうな狀態である、而して求職者の希望は男は大部分が店員で女は[illegible]と女中が[illegible]

基隆臨時市會
けふ開催
水道費など追加豫算可決

【基隆電話】基隆市臨時市會は五日午前十時より三階會議室で開催出席議員二十三名（缺席一名）議第一號　本年度基隆市歲入出追加豫算（十八万六千二百七十一圓）議第二號　本年度基隆市特別會計市營自動車事業歲入出追加豫算（一万四千二十二圓）いづれも異議なく可決、十一時終了したが主な追加額は中央卸賣市場[illegible]の九千三百八十六圓、水道費三萬四千八百六十六圓、職員臨時手當二萬六千五百九十七圓（內國庫[illegible]七千三百三十四圓）となつてゐる

大屯郡でも使用制限

【臺中電話】大屯郡警察課では州警務部の方針に則りガソリン節約の見地から官廳用自動車を[illegible]以外には絕對使用を禁ずることになつたが去る一日から[illegible]管內[illegible]では[illegible]率先垂範し管內巡視には[illegible]往復とも徒歩を決行し五日から七日まで三日間開催される秋季競馬に[illegible]すべき職員は十六キロの行程をそれぞれ自轉車にて通ふことに申合せた

臺展で女事務員募集

今秋總督府主催第四回府展[illegible]は來る十月二十六日より十日間教育會館にて開催せられることになり今回[illegible]受付其の他の事務に從事する女子事務員を十八名採用する事となつた、資格は滿十[illegible]歲以上の國民學校卒業以上の學力を有する者で指定日に面接の上採否を決し日給は一圓內外、締切は十九日迄であると、因みに締切は十月一日につき希望者は履歷書一通を添へ總督府文敎局社會課[illegible]

產業、總務兩部も乘用制限

【臺中電話】既報＝臺中州警務部の自家用自動車乘用制限と相呼應し產業、總務兩部に於ても[illegible]乘用制限の斷を下す事になつたがこれによると[illegible]は休車と決定したほか中六[illegible]の二臺は代用燃料に改造しその他はガソリン消費の[illegible]內で運轉する[illegible]乘用制限について警務部と同樣切詰めてやりこともと臺中州の官廳用[illegible]

司法保護巡回講演、映畫會
十日から臺中市で

【臺中電話】來る十三日の司法保護記念日をトし臺中市では右趣旨をより一層徹底せしめるため司法保護週間を實施し十日午後八時[illegible]を皮切りに十五日まで每夜巡回講演および映畫會を催すと

あすの天氣

地方	天氣
臺北地方	[illegible]
北部地方	北東の和風晴後曇時々雨
東部地方	北東の和風晴後曇[illegible]
西部地方	北西の和風晴後曇[illegible]
南部地方	北西の和風晴後曇[illegible]
澎湖地方	北の和風晴
新南地方	南西の和風曇

概況（五日）七六八粍の高氣壓は[illegible]にあり[illegible]七六二粍の[illegible]は[illegible]に[illegible]、七四八粍に衰へた颱風は[illegible]、北海道[illegible]、本島は[illegible]

各地の溫度（九月五日午後二時）

臺北三一・六度 [illegible]

そこひ目　ほし目

ウミソコヒ　白ソコヒ　青ソコヒ

[illegible]

明石市相生町（郵便局東隣）　眼科專門藥院

荒地陸地空地利用　藥草栽培募集

[illegible]

京都市東山區山科町　報國農事研究所藥草園

東洋音樂學校

本科・選科・[illegible]・男女生徒募集

東京市[illegible]

毛をはやす新療法

毛がハエズ御心配の方やマユゲが薄く生際のワルイ方や又は若ハゲ、薄毛、無毛等で今まで色々の手當をしても思はしくなく困つて居られる方は今スグ手紙下さいヒミツに自宅でフシギに毛がハエル良法をタダで親切に知らす

豊橋市西八丁九二　森下みや子

齒痛に頭痛はガオガンに限る

あせかきの衞生

汗の出るところ　首すじでも腋下でも、背中でも　足指でも毎日缺かさず　ら・へんて　をたつぷり　ふりかけると　出た汗の醱敗を防ぎ　臭氣を消して　お肌の衞生は萬全です……

ら・へんで

五十錢・一圓

洋髪和髪の芳香料

薫の雫

一滴芳香！

[illegible]みを消す此の薫り

チヤコール

本劑は一時的な止瀉劑と違ひ、胃腸內の有害物質を吸着快通するから眞に機能を回復せしめます。又健康人も一週一度位用ひて胃腸をまもることが肝要です。

30錢・50錢・1圓・2圓

腸の藥

[illegible]

粤支版

食を漁り街に溢る
粤東敵地民衆の慘狀

【汕頭支局發】八月一日を期し粤東潮汕全線に亙つて一齊に斷行された[illegible]敵地區と和平地區との[illegible]の強化は[illegible]、和平地區よりの流入する唯一つの物資なく、物資の[illegible]による物價の[illegible]は日に日に加つて民衆の生活を脅かし、このために市民の[illegible]は公然と[illegible]し食へぬ民衆は[illegible]に溢れて食を漁るなど[illegible]としてゐる、就中曾つて粤東[illegible]唯一の富有縣と知られてゐた揭陽縣一帶の[illegible]民衆の困窮振りは言語に絶するものあり米一斤、マッチ一つ、[illegible]を買へない民衆が毎日の様に街を徘徊し隊を組んで[illegible]府の無[illegible]を[illegible]り、正に民衆一揆が勃發しさうな[illegible]を呈してゐる、この[illegible]に直面し[illegible]長[illegible]揭陽[illegible]以下[illegible]人は[illegible]に[illegible]する[illegible]知らず民衆に[illegible]する[illegible]として之に「[illegible]委員會」なるものを組織し[illegible]したが元より名案のあり得る筈はなく日一日と[illegible]を告げる物資と[illegible]しては[illegible]さいを投げ[illegible]の前途に[illegible]しく絶望を感じてゐる、なほ敵地に於ける物價は左の如く二倍以上の暴騰を示してゐる

（括弧内は八月一日前の物價）

- ▲米一[illegible]百斤三百元（百五十元）
- ▲豆粕一枚二百元（八十元）
- ▲[illegible]一[illegible]千五百元（八百元）
- ▲[illegible]一[illegible]百六十元（七十元）
- ▲マッチ一[illegible]千六百元（七百二十元）
- ▲石油一[illegible]二百元（九十元）
- ▲食鹽一斤五元（二元）

十區長を選任　汕頭
翼賛下部組織强化

【汕頭支局發】現地汕頭に於ける邦人の大政翼賛運動の實踐機關として汕頭居留民會の下に强力なる下部組織を持つ事を要望されてゐたところ過日の民會評議員會で汕頭市を十區に分つ區長制を採用する事を決議、夫々區長の選任を總へ領事館に申請中であつたがこの程原[illegible]通り左記十氏が區長として認可された

▲一區[illegible]（[illegible]洲洋行）▲二區高林[illegible]三郎（[illegible]）▲三區田上[illegible]（永[illegible]洋行）▲四區[illegible]木[illegible]色（[illegible]興洋行）▲五區上野[illegible]三（金辰商事）▲六區[illegible]和弘（自來水管理處）▲七區[illegible]原[illegible]（汕頭共榮[illegible]主事）▲八區[illegible]彥一（三菱支店長）▲九區高野俊一（[illegible]洋行）▲十區山崎新一郎（[illegible]）

因みに各區長の下に夫々[illegible]組長を選任し各組毎に[illegible]組[illegible]會を結成せしめ現地汕頭に於ける大政翼賛臣道實踐に向ひ上下をあげて一致邁進する事となつた

馬來華僑英に離反
日本の援助願ふか

【廣東支局發】最近マレー半島方[illegible]

"中南支日本教育會"
去る一日　廣東にも誕生

【廣東支局發】[illegible]支那事變を契機に邦人の大陸進出は目覺ましく[illegible]し、自然と第二の國民も増加の一途を辿つてゐるが、これら小國民教育の任に當る教職員及[illegible]者の親睦、中國事情の研究、[illegible]等を目的とする「中南支日本教育會」なるものが今年四月上海に本部を設けて誕生中南支の各地に於いて分會の結成をみつつあつたが廣東でも[illegible]にて分會結成準備中のところ去る一日午後三時國民學校にて生活[illegible]の新しき[illegible]日に[illegible]した、[illegible]館から[illegible]、小[illegible]、[illegible]會長井上共榮會[illegible]

- 理事　副領事　小幡　廣士
- 同　國民學校訓導　近藤　正雄

米の蘭印援助
戰車六百臺輸送か

【上海特電】ABCD陣營下にある比島米極東軍司令官クラゲット代將は最近蘭印に赴き蘭印陸軍部に[illegible]

カンボヂヤ王の葬儀

カンボヂヤ國王の葬儀は去る八月二十五日カンボヂヤ宮殿前の廣場に於てわが〇〇駐屯軍司令官を初め以下皇軍將士、ならびに佛側代表多數参列しカンボヂヤ國民哀悼裡に擧行された（寫眞上はわが〇〇駐屯軍司令官（右端）と佛側代表、下は葬場に進むノロドム・シアヌック新國王）

粤東最前線を訪ふ
汕頭演藝慰問團

【汕頭支局發】南支[illegible]一團は[illegible]、小[illegible]より役員を左の如く指名決定、高岡分會長[illegible]等[illegible]それぞれ立つて挨拶をなし一同別室にて茶話會を開いて五時過ぎ散會した

【汕頭支局發】興亞[illegible]地を去る五十日に亙り皇軍部隊の[illegible]を終へた[illegible]隊一行は去る八月二十二日に來汕同日[illegible]八日間に亙り[illegible]地區最前線を訪問し皇軍將士を[illegible]に[illegible]するところあつた

役員

- 分會長　總領事　高津　富雄
- 副分會長　領事　吉岡　武雄
- 同　國民學校長　[illegible]田　榮一

廿萬市民感謝の的
博愛會　汕頭醫院の活躍

【汕頭支局發】我が[illegible]の[illegible]たる博愛會汕頭醫院は山中院長以下全職員心を一つにして[illegible]と協力し傳染病の豫防に全力を[illegible]して來た甲斐があつて本年は[illegible]、[illegible]コレラ[illegible]を完全に[illegible]生きせなかつたその努力は實に大なるものがあるが[illegible]されてゐるが、[illegible]時間に延長する[illegible]從業往に[illegible]し二十[illegible]ら[illegible]してゐる

「皇民の心得　禮法要項」
五　家庭生活上必要なる禮法（續）〔文部省制定〕

△應接、接待

一、應接、接待は容儀、服裝を整へてする

二、來客には速かに面會する、長く待たせるのは失禮である

三、面會の出來ない場合またはやむを得ず待たせなければならないやうな場合には懇ろに事情を述べて謝する

四、先方の談話は傾聽してその意を盡さしめ自分だけ話し續けないやうにする

五、[illegible]

六、[illegible]

七、應接中はなるべく脇見、欠伸、中座などしない、またやむを得ず中座するときは斷はつて立つ

八、他人の話に差出口をしたりまた話の腰を折つたりしてはいけない

九、特に招待した場合のほかは茶若くは茶に菓子を添へてすすめる程度でよい

一〇、客が辭去するときは座に控へ[illegible]上のある場合のほかは玄關まで見送る

一一、客が辭去するの[illegible]

（[illegible]）

接中懐ろ手をしたり手をポケットに入れてゐたりしてはいけない

（ロ）長上の來訪を受けたときはなるべく玄關に出迎へる

（ハ）客が玄關を去るとすぐに戸や扉を閉ぢたり談笑してはいけない

◇通　信

一、慶弔その他改つた場合の手紙は白封筒、白巻紙を用ひ習字とする

二、手紙は左の方式によつて認める

（1）巻紙は表裏に注意し書き始めの前に綴目のないやうに、また綴目に文字のかからないやうにする

（2）巻紙は書き始めを少く[illegible]き終りを少し[illegible]、[illegible]

（3）[illegible]

（4）[illegible]稱は行の下部に自稱は行の上部にならないやうにする

（5）「御」「殿」は行の最後に「候」「ます」「ました」の類は行の最初にならないやうにする

（6）日附は本文より一、二字下げる、長上の宛名は日附よりも高目に書く

（7）長上に對しては自分の氏名を略さずに書く、氏のみを書くのはよくない

（8）差出人が連名の場合には普通地位の低い者から書く、宛名に近い方が上位である

（9）宛名は連名の場合には地位の高い者から書く

（10）巻紙は表を中にし宛名は折目にかからないやうにして終りから巻く

（11）使ひの場合も巻紙に[illegible]但し宛名に[illegible]

四、封筒は形や大きさに注意し發信者、受信者双方の住所氏名を明瞭に書く

五、角封筒を縦に用ひるときは逆封にならないやうにする（裏から見て糊づけを右前にする）

六、返信を乞ふときは相手と場合によつては返信用の切手、葉書等を添へてもよい

七、用文は簡明を旨とし失禮とならない程度に於て敬語を省いてよい

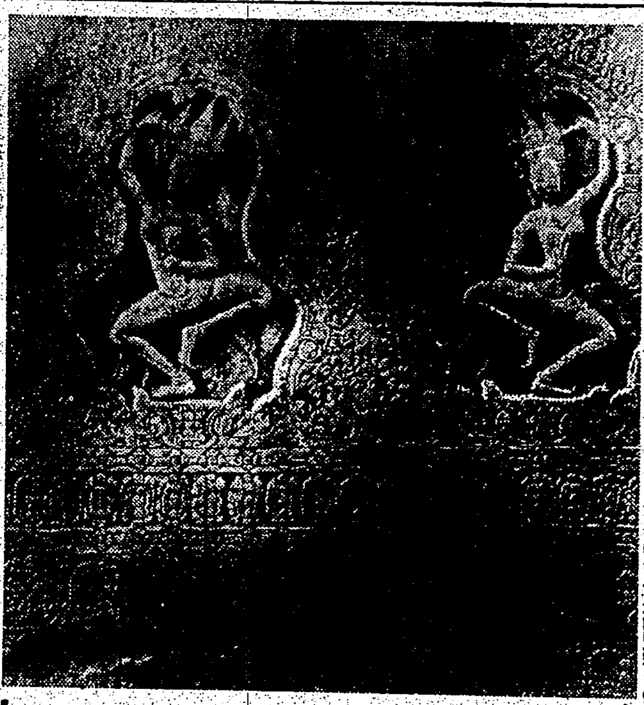
八、電話では最初に自分の氏名を述べるがよい

九、長上と通話する場合には自分が先に電話口に出る、已むを得ない場合の外は長上を電話口に呼出してはならない

一〇、電話は冗長を避け相手と面談する心持で禮を失はないやうにする

一一、特別の場合の外深夜に電話をかけない、[illegible]

（[illegible]）



蘭印の物資難
日本商品に垂涎か

【上海特電】蘭印ではこの程[illegible]された國民議會席上でファンモーク經濟相が日本との經濟關係に言及し次の様に述べ注目をひいた

蘭印の輸出に[illegible]を與へぬ保證さへつけば蘭印は日本の[illegible]な商品を歡迎する、然したがら日本との貿易バランスは蘭印にとつては重要すべきものがある

而してファンモーク氏がかかることを言はざるを得ないのも資金凍結實施以來日本より[illegible]な[illegible]用品が入らず、土民が蘭印政府を呪咀するに至つたことを云ふもので[illegible]自[illegible]に陷つた結果の悲鳴と見られる

米國の民需的戰車が既に六百臺蘭印に發送された、また近く自分はスマトラに赴き蘭印側石油會社との間に蘭印國防に關し同會社と折衝する豫定である

但しこの言葉が信頼するに足らな[illegible]

[illegible]於て[illegible]と長時間に亙る會談を遂げたが傳へられる所に依れば同司令官は次の様な事を語つたと

台灣の家庭
鰹の御料理三つ
海苔巻、チリーソース、どら燒

女子專門學校教諭　坂田秀子女史談

例年ですと今頃あじ、いか、いわしなど色々と鮮魚類も豐富に市場を賑はすのですが、今年は公定價格のために魚類の引き合はないので、この島都にはさつぱり姿を見せません、毎日あまり生きのよくないえび、まぐろ、鯛、小鯛などときまつたものに、さて今日は何うしたものかと、主婦のなやみは増してゐます、けれどそこを何とか切り拔けて食膳を賑はすのが主婦の頭なのですから色々取り合はせを工夫して行かなければなりません、女子高等學院の坂田秀子先生にお魚料理のおいしいいただき方をお伺ひ致しませう

毎日のお料理といひましても榮養價値の點、おいしさの點、美しさの點も條件に加へなくてはいけないので、仲々むつかしいものです、それでまあ簡單な有り合せのお魚まぐろでも鰹でもの料理法を申しますと、若しそれが新鮮であれば冷たくしてお刺身に結構ですが、餘り新しくないやうなら照燒、照やき、味噌燒き、お煮附、和へ物、酢のもの、揚物（から揚げ、フライ揚げ）、またはシチュー風にしたり、身をほぐしてホワイトソースで和へたり、コキーユグラタンにしたり、コロッケ風に揚げたり、マヨネーズソースやお野菜で和へたり各家族の嗜好により色々お作り下さい

マヨネーズソースの作り方ですが、只今サラダ油が手に入りませんので、その代用としてホワイトソースに酢と辛子を加へ、適當にのばし味を調へますと本物にも劣らないものが出來ます

次に一番市場に多い鰹の料理を二三記して見ませう

鰹の海苔巻

鰹はお刺身のやうに、薄く一分厚みに切り、海苔は燒いて二枚に切り、乾いた布巾に海苔をのせ、鰹を一並べしてくるつと巻き一本を五つ位に切り揃へ、生姜醤油（わさび醤油ならなほ結構）で頂きます。三つ葉や紫蘇などの青味を心として巻くと一層綺麗です

鰹のチリーソース

鰹の切身に鹽をして暫らく置き、鹽がなじみましたら茹でてチリーソースで頂きますが、却つて此のやうな手輕なものが夏の味覺にぴつたりするやうです

チリーソースはマヨネーズとトマトケチャップを半々に合せて、（青紫蘇を種子拔きした物）と良杏のみじん切りを少しまぜたものです。なほ附き合せに胡瓜の口切をマヨネーズで和へたもの（[illegible]）をちらしただけでも[illegible]そうけます

鰹のどら燒

五人前で切身が四切、身だけにそいで庖丁で叩き更にすり鉢でよくすり、これにつぶしいも（馬鈴薯二、三箇を茹でて裏ごしにかけたもの）と卵一箇（ない時はそのままでよい）をよく混ぜ合せ、お醤油と鹽少しで味をつけて程よく丸めフライパンに油をたつぷりふいて色がつくまで兩面を炒め燒きます附き合せは胡瓜の[illegible]か鹽もみ又は新鮮なお野菜を色彩よくおつけ下さい

臺灣に來て
三上孝子女史談

日、獨、伊、佛[illegible]化音樂會のため[illegible]氏等一行と來臺した三上孝子さんは四日夜の臺北公會堂に[illegible]演、また今日午後の臺北公會堂に

日本に似てゐます。私が一人で動物園に行つた事にも、愛かれる方が[illegible]るらしいやいました。パスガールも見當らず、[illegible]で男の領域でしたが今はどうでせうか

忙しいので一日か、二日の僅な滯在ですが、でも臺北の町を早く見物し度いと思つて居ります

[illegible]島[illegible]神社参拜の途上で、見たのですけれど、こちらの草木は、シンガポール、ペナン當りの草木にとても似てゐました

電車が無いので、臺北の町は靜かで清潔な感じです。勅使街道は廣くて何かしら豐かな感じでした。スウェーターまで持つて來ましたのに、やはり臺灣は南國ですね

イタリアに三年居りましたが中流以上の令孃は、隨分つつましいので、家族制度、人情も殊に

臺灣は始めてです。とても、あこがれて參りました

[illegible]於ける公演と慌ただしいなか、始めての臺灣の印象を伺ふと……

私の讀書
臺北　伊奈山美重子

近頃一般に本を讀む女性が多くなりましたが大變良い事だと思ひます。良く讀書を得る為に私も暇があれば本を讀む事にして居ります竹内てるよの詩集が大好きで自己の[illegible]の[illegible]にも靜かな時等、じつくりと味はつてゐると心から清められてくる思ひがします。讀書の範圍はやはり小說が一番多く、良い本は出來るだけ深山讀みたいと思ひます。此の頃はジイドのものを耽讀してゐます。私は何時も讀書の際特に小說は正しい眼で見るやうに心掛けてゐます

(6)　シバの舞踊

[illegible]石窟浮彫の數多いなかにシバの舞踊像がある。[illegible]は印度三大神の一、また自在天と云はれ、梨倶吠陀の[illegible]ルドラの獨立して一神となりしもの、破壞を司る神ではあるが、シバの破壞は同時に創造を意味する[illegible]ことであり、原始民族に依る[illegible]のディアレクティークな表象とも見られやう。この[illegible]の舞踊像はカンボヂヤ地方の舞踊の起源をなし、また建立のはじめ婆羅門教の寺院であつたアンコール・ワットの本尊であつたと云はれてゐる。佛教の傳來とともにアンコール・ワットは佛寺となり、今では黄金佛が安置されてゐる。

アンコール・ワットめぐり

釣
海　釣

淡水－舟釣－水の澄み具合よく湾内外で平鯛が[illegible]んに喰ひ立てて居る、セイゴの釣付も本格的になつて來た

[illegible]－舟釣－開[illegible]前で平鯛、中洲でキス[illegible]る有望

竹[illegible]－岡釣－[illegible]河口でセイゴがよく上る

白沙[illegible]－岡釣－キス及小物が非常によく喰ひ[illegible]な釣が出來る

[illegible]、[illegible]－岡釣－三ツ星の子の群が時々押寄せそれに當ると大漁が出來る

阿里[illegible]－岡釣－チヌの二、三才物が面白い程釣れる

[illegible]－岡釣－双溪河口附近大物小物共有望

大里、大溪－岡釣－愈々絶妙な時期に入り大物に傾向を期して天狗の腕を現はす秋が來た

[illegible]山－岡釣－大物小物場所次第で色とりどり好な物が釣れる、土地人は盛んに招ねいて居る

[illegible]－岡釣－岸壁の小物釣、夜釣をすれば大物がくる

主婦の心得
毛織、絹織の洗濯

毛織物、絹織物を洗ふにはアルカリの強いものは避けませう。洗濯ソーダのやうなアルカリの強いものは皮膚を荒し、又髪洗ひにアルカリの強い洗劑を使ふと髪が赤くなると云はれる位で絹や毛の織物は動物性で性質の同じものですからアルカリの弱い洗劑又はふのりうどんの煮汁、サイカチの實などを用ひた方が損みが少いものです

洗濯石鹸の容器

粉石鹸は濕けらぬやうに罐に入れ蓋をつけておくこと、濡れ手で直接つかむやうなことはいけません。固形石鹸は底の水のたまるやうなものは水のために石鹸を溶かしたり軟くしたりしますから金網製のやうな水きれのよいものがよく、穴をあけて糸を通し洗濯場にかけておくのも一法です、すり減つた小さいものは木綿の小袋に入れてためおき、深山になつたときもみ出して使ひます

商況（五日）

東京短期前場

東短取組組合
東新　一九八、八九〇株　賣方三二店　買方五二店　同喰合　九〇〇、二三〇株

東京長期前場

東京長期總取組

大阪短期前場

大阪長期前場

大阪棉布前場

[illegible]

どんどん乾く
どんどん洗へ
お洗濯は生地を傷めず手早く済むやうに
新洗劑モノゲン
モノゲン

商工省臨時産業合理局
ロパアト
ガソリン石油に代る
高度性能！
[illegible]
發賣元　三井物産株式會社大阪支店
製造元　日東燃料興業株式會社

氣狂ひ……その腦病……神經異状に！！
◇日本にただ一つの科學療法◇
氣狂ひ……即ち、その病狀[illegible]
關西腦病院長　久島大先生
[illegible]
奈良縣下市町　上北研究所

農林省規格品
農藝用殺蟲劑
ピレオール
殺せ！！害蟲　増せ！！農産物
姉妹品　ピレサイド
長岡驅蟲劑製造株式會社
農藥部

債券・株式
初心者向投資智識の解說書として高評の
報國證券時報（特輯版）無代贈呈
富士屋債券株式會社

體位向上家庭の常用薬
ますらを

朝日海上火災
大阪北濱
取締役會長　岡崎忠雄
取締役社長　坂井常雄

カイリソース
普通ソース[illegible]

N.K-31
頭を輕く明朗にする
健腦丸
頭重　不眠　便秘
頭腦明快！
逆上、頭痛など腦の變調は充血が主因です。殊に此頃は神經衰弱の亢進季です
倦怠、憂鬱に惱み易いが、單なる一時的頭痛薬でなく一劑で鎭靜、安眠、便通の綜合効力に依り腦苦を一掃する「健腦丸」の服用が一番合理的！
安眠と便通と血行良化が第一
この三つこそ「健腦丸」獨特の綜合効力です。單なる頭痛薬と異り、不眠、便秘を去り、頭重、逆上を引下げ一方に消化を扶け腦の疲勞を一掃する良劑です。
主效　頭痛、逆上、便秘、不眠、めまひ、中風、卒中、神經衰弱、ヒステリー
東京　大阪　丹平商會

新治淋薬
ヂ・ユ・サイド
G-U-CIDE

汗によごれた髪の臭みを消して
黄菊の香
にする……頭髪香水
ゴコーのかほり

血の清浄を守る
[illegible]
東京ポートワイン本舗　株式會社　壽屋

成層圏（60）

廣津和郎作
大貫松三畫

夏去る頃（二）

この近年東京の氣候は早く秋が來、早く夏が去るやうに思はれる。あや子の子供の時分は八月中旬が殘暑の盛りだつたのに、近年は七月末にその年の最高溫度が來て、八月に這入ると間もなく、晝間は暑くとも、夕方になると何處かにひやひやした秋が感じられる。

女學校時分の同級であつた友達が、文部省か府の若い役人と結婚する事になつて、東京を去つて行くと云ふ事になつたので、その日級友達はマーブルでお茶の會に招待された。

女學校を卒業してから丁度四年目であつた。誰かがお嫁に行く時とかクラス會の時とか會ふ以外には、昔の級友が顔を合はせる機會がだんだん無くなつて行く。それだからこんな時皆に會へるのは樂しい氣持のするものであつた。

卒業間際にはまだ學校の校庭の[illegible]きのやうに、みんな女生徒氣質を丸出しだつたものが、四年の間に悉く大人びて來てゐるのにあや子は吃驚した。もつとも、もう二人の母親になつたなどといふのもゐるので無理はないが、併し八十人程の卒業生の中で、結婚したのは四分の一程で、まだ大部分は結婚してゐないのである。――併し結婚しない連中も、もうそろそろあせり始めなければならない年齢に差しかけて來てゐるわけなのである。それだから急に大人びて來たわけなのである。

「皆、たうとう出し拔いたね、わたし達を」

結川鈴子といふのが今日の招待會を催した筈の花嫁であつたが、女學校時分の呼び慣らはしで、姓の中分を取つて、彼女は「鈴」とか「鈴公」とか呼ばれてゐた。――女學校時分から茶目だつた遠藤てる子が、この花嫁に向つて右のやうにいつたものである。

「仕方がないわ。これぱつかりは一蓮托生といふわけに行かないもの」

花嫁が空惚くやうなと惚けた顔をして、無邪氣にかう答へたので、みんながどつと笑つた。そしてそれが又一座の空氣をなごやかにし、若い娘らしい朗らかな賑やかさがテーブルの上を向う此方から橫切つて交された。

招待されて來た老校長が、時局を取入れた挨拶をし、『生めや殖やせの國策に沿うて、殘る皆さんも一日も早くお嫁に行かなければならない』と注意したが、いい方が月並なので、若い娘達の生き生きした感情の中では、新しく生氣がなかつた。

「だから校長先生、早く探して頂戴よ」

隅の方で誰かがかう交ぜつかへしたので、みんながまたどつと笑つた。

あや子もさういふ氣の利いた物のいひ方では、昔から級友達には負けない方であつたが、今日はあんまり喋る氣にはなれなかつた。級友達とさうして集まるといふ事は、樂しい事に違ひなかつたが、みんながみんなその結婚適齢期的氣分をふんだんにさらけ出し、どんな會話でもそこに落ちて行くのが、何か自分にはそぐはない氣がしたのである。――結婚といふ目的だけで毎日を生きてゐるといつたやうな感じがそぐはない氣がしたのである。

その歸り途に、四五人と一緒に表通を日比谷の方へ歩いた。既に空が高く澄み切り、大内山の彼方が夕焼けしてゐた。濠を渡つて來る風がさらさらとして涼しく吹いてゐるのが氣持がよかつた。

「また秋が來るのか、今年も。また一年、われむなしくも年を[illegible]けり、か」

遠藤てる子が夕焼けの方へ向つてちよいと自棄見たやうな聲を出して叫んだので、みんなは笑つた。そしてみんなは笑ひながらみんな「夏の終る淋しみ」といふやうなものを、めいめいの心々で味はつた。

讀者の動搖（中）

『雪國』の續編について

宮内寒彌

「天の河」は、名作『雪國』の後日譚である。從つてかつての雪國の愛讀者にとつては決して面くらふ種類の作品ではない筈である。主人公は既に馴染であり、作者が愛讀にのつた「雪國」の後記に他日、雪中の火事のことを取り入れて頭腦を働くつもりでゐると仄めかしてゐる以上、これは、川端氏の愛讀者にとつては、待望の作品であるとさへ云へるわけである。

それなのに、何故一人の讀者はこの作品を前にして、妙な反省をうながされ、果ては、其の愛好する作者と別れるやうなことになるかも知れない、とさへ考へなければならなかつたか。

讀者は、勝手なものである、と云はれれば夫までの事ではある。しかし、愛讀者と名乘る以上、その時、その時の感興に支配されて、やたら、作品についたり離れたりする程、無節操なものでもないと思ふ。愛好する作者を去らなければならぬ時、讀者は如何に寂寞たる氣持に襲はれるものであるか、そして私は、絶縁のつもりではないのであるが。

率直に云つて、私は「天の河」に於いて初めて川端康成氏の古くささに氣づいたのである。まことに、氏の文學も既に古くさいといふ風な讀後感をどうすることも出來なかつたのである。古くさい、などといふ言葉は文藝時評されやすい。知る人に知つて頂くより他はないやうなものである。藝術上のフレッシュさが失はれたなどといふ意味ではない。八月の多くの作品中「天の河」の新鮮さは拔群として第一のものである。

かつて氏が、私に自分より年少の如何なる作家よりも文學的には若く新しい氣がする、と云はれた言葉を裏切つてゐるものでは決してない。

とすると「天の河」の古くささはいつたいどこから來るのか。スタイル上の大神の段とさへ呼ばせられる、川端氏流の小說技法が既にマンネリズムとなつて讀者の鼻についてきたといふのか。さうではない。もしさうだとすれば何も「天の河」に至つて急にそれが感ぜられるわけはない。同じ意味でこの非常時にかかはらず讀者を連れて火事見物に行くなどといふ話が古いなどといふのでも決してない。もしさうだとすれば岡田や鶴田工藤のことを書いた小說は文句なしに新しいことになつてしまふ。すると以前伊藤整氏の「川端さんの文學には生活がないから面白くない」と云つた、その生活のなさを時代が古くさく見せるのか。或ひはこれ等をひきくるめて作者の抱く文藝觀ないし藝術觀が古くさいのか。しかし文學の不易性をその藝術觀として來た氏にそんな云ひ方は許されない。第一、讀者の分際として愛好する作者の藝術觀を云々してよいものか。讀者には作者を愛するか認めるか嫌ふかの道しか許されてゐない筈である。

詩の修行（上）

萬波亞衛

私は若い人の詩作を見る機會が多いが、今もつて露骨に思想があらはれてゐるといふことを以て詩の第一義だと心得てゐる人が相當あるのではないかと思はれる。これは一面から言へば、詩を讀む眼と詩を書く眼の混亂だと言へる。例へば一つの詩作品を讀む時、我我がその詩作品に共鳴する迄には幾つかの段階で思索を經過する。思索し、思索した結果一つの共鳴に到達するのである。だがこの時に誤られ易いのは、さて詩を作らうとする時に、詩の共鳴はあの思索に依るものであるから詩の內容は思索內容に合一すると考へることである。之は詩に於ては實に大きな誤謬だと言はなければならない。勿論、詩といふものが人間の叡智の上に築き上げられるものである以上、人間の思想は無視することは出來ないが、然し、詩の共鳴といふことは、思想を通して思想以前の無に合一することであり、又思想を通して思想を超脫した無に歸一することなのである。だから詩の詩たる所以のものは畢竟不易であり、「絶對か、しからずんば無」である。如何に日常茶飯の偶事を詩材としても、詩はどこまでも絶對でなければならないのである。聊か觀念的な議論に墮したが、試みに例を引いてお話して見たい。

江戸小噺の中にこんな噺がある。江戸ツ子のひとりが町で侍の刀の鞘に觸れたといふので侍が無暗に威張つた。そこで江戸ツ子は江戸ツ子の意氣地で猛烈な啖呵を侍に浴びせるのである。すると侍は非常に怒つて浴びせ討ちに江戸ツ子の首を落してしまふ。すると軀體だけになつた江戸ツ子は、轉がつてゐる自分の首を拾ひあげ、それを高々とさしあげて「ハイ、御免よ、御免よ」といつて、好きな女の居る方角に向つてまつしぐらに走つて行つた。かういつた話である。非常に面白い所である。だがその中でどうしても見逃すことの出來ないきびしさがある。言つてみれば、堪えられないほどの虛無のきびしさである。この虛無のきびしさこそこの小噺を非常に高いものにしてゐるものであるのだ。笑へないきびしさといふものがそこにある。詩といふものを考へる際にも、このきびしさこそ根幹になると思ふのである。

この短かい小噺を讀むにしても、矢張り幾つかの思索の段階が數へられる。自分の首を拾つて走るといふ、超現實的な不合理、好きな女の所へ走るといふ卑俗、あるひは又、侍と町人の關係に見られる封建的な宗匠觀。しかし我々はそれらをひつくるめて、そのきびしい虛無感に於て共感することが出來、その位置を見ることが出來るのである。時の共感といふものも矢張りここにあることを忘れてはならない。日本武尊がいまはのきはに、ふるさと大和をかへり見られて詠ませられた

はしけやし吾家の方ゆ雲居立ち來も

の歌、このほのぼのとした思慕の時間は、日本武尊のあの激しい生命の闘ひの後に得られた所のものである。之は日本人ならば誰でもが感受し、うたれるところの時であらう。

俳句　山本孕江選

通り雨明るく過ぎぬ瓜の花　臺北　小畔曉翠
仙人掌の花咲く蕃社駐在所　同　原澤貞水
林投のつづく濱邊や雲の峰　同　山村輝子
甘蔗畑つづくばかりや雲の峰　同　坂本京子
水の照りあそぶ簾や舟料理　同　東野藻郎
門前の海よりたちし雲の峰　同　坂本文僊
峡の宿旅かされて家高し　同　服部四折枕

書評

『邦譯支那古詩』

西川滿

越後の人高橋六閑主人の漢詩邦譯は、餘り世に知られてゐないが、しかしかくれた根強い愛好者を、讀書界の一部には持つてゐる。私などもその一人であつて、就中、主人が七年前、椎の木社から開板した唐詩選などは、眞に愛誦措く能はざるものであつた。今又主人は漢魏六朝時代の古詩三十七篇を邦譯して上木するに至つたが、格調韻致よく原詩の韻律の趣をうつしてゐる。

そもそも漢魏六朝とは、漢の劉邦が秦を滅ぼしてから、唐の李淵が天下を平定するまでの凡そ八百年を云ふのであるが、魏の曹植、晉の謝靈運、陶淵明、宋の鮑照、齊の謝朓等輩出、これを近體に比して、頗る勁健、しかも醇朴、所謂「古字の妙」を極めてゐる。主人がこれを譯するに當つては、文字に拘泥せず、ひたすら意を汲んでその詩情をうつすにつとめたやうである。たとへば隋煬帝の「春江花月夜」の詩、

暮江平不動　春花滿正開
流波將月去　潮水帶星來

を譯しては、

春の入江のおともなく
春の花こそいまひらけ
波月かげを持ちゆけば
潮水は星を帶びて來ぬ

とするが如き纖細さである。眞ふべき「妙手」はこれを除へ、しかも韻律を整つてはゐないのである。陶弘景が「詔問山中何所有賦詩以答」の邦譯を拔かう。

問ひたまふとそかしこけれ
汝が住むやまになに有ると
さらばこたへん我がやどは
尾の上にしろきくも有りと
さはれこのくもおほくとも
ただわれのみのものたれば
きみよしのぞみたまふとも
おくるすべ無しいかにせむ

この時、陶弘景によれば、梁の武帝への仕官を婉によせてことばんだのだと云ふが、原詩よりも一層情緒ゆたかになつてゐるではないか。

もしそれ、謝朓の「落日の巴陵道」の『湖に泛びて歸り出づ』等々の名詩に至つては朗々誦を擧げて吟ひたくなる詩の絶唱である。絶唱といへば古詩源の「三五明月滿。四五蟾兎缺」を譯して、

三五の十五で圓くなり
四五の二十で缺けてゆく
その月影のさみしさも
幾夜缺へしとことならん

としたのも、原詩の哀切を傳へてゐると云ふべきであらう。

用紙は檀紙と和紙、子持ケイにてかこんだ總二度刷り。琉布を以て裝ひ、支那紙の紙帙に收まつた限定一千部本である。意匠裝幀主人の名は小村定吉。讀書子の座右に薦めたいと思ふ。（菊判上裝一一〇頁三・〇〇東京市小石川區大塚坂下町一〇二昭森社）

阿里山紀行

霧ら流れぬ（三）

長谷安生

「みなさん下りてごらんなさい。これが御神木ですよ。」

列車が神木驛に停ると、阿里山に十五年住むといふ營林所の技手が、乘客を促した。

素晴しい紅檜の大樹であつた。周圍何米、直徑何米といふ詳細な說明が立札に記されてあつたが、誰の眼をもいちばん強く射たのは「樹齡三千年」の文字であつた。

「ほう、三千年か、二千六百年よりも四百年も長いね。」

これが誰しもの胸に湧いた感慨であるにちがひなかつた。厳然と默して、大樹は小さな人間どもをあざ笑ふやうに見下してゐた。想像を絶する年月、神代以來の年月を生きつくして、この大樹はいまここにある。八十貫のメ繩を卷いて、すつくと稚小の圏を壓して、神木は立つ。私たちは人間の無力感と時といふ力の不可思議さをしみじみと覺えながら、半ば茫然と神木をうち仰いだのであつた。歷史をつくり人間を押流す「時」とはいつたい何物なのか。いま、この騷亂の世では、一年の「時」は世界の相貌を一變せしめる。五年の歳月は、幾人かの英雄を抹殺し幾人かの他の英雄を生む。十年の歳月は一の國家を興亡せしめ、一の民族を衰微せしめる。奔流のやうな勢で過去幾千年人を流し、民族を流し、國家を流し、歷史を[illegible]その堆積として積み重ねて來た「時」の大河の眞只中に、これはまたいみじくも、毅然として聳え立つこの大樹はいつたい何物なのか。私にはこの大木の無心に立つ有樣は、冷酷と無慈悲の象徴のやうに見えたのであつた。

三時頃、私たちは阿里山の宿についた。ここではもはや日の光りは完全に遮られ、濃い霧と淡い霧とが絶えず入り交り、谷間から沸き、絶壁をよぢ、梁をつたつて流れるばかりであつた。[illegible]てゐると、曾て覺えたことのない安らかな平和が私の胸を領するのであつた。霧は歡喜でも悲哀でもない、霧はただむなしい美しさと淋しさを大地に天にふりまいてゐた。

私は友にあてた繪葉書にかう書いた。「ここ、阿里山は、眼のとどく限りつづく渺々たる霧と、千古斧鉞を知らぬ原生林の中にあつて、神のごとき平和と静けさに包まれてゐる。無心をひとり樂しんでゐる。霧らたゆたひ霧ら流れぬ――神保光太郎の詩の一節をしきりに思ひ出す。

新着圖書（上）

總督府圖書館

回顧錄　市島謙二
獨逸の影響　レイノオ
日本學　大醐將一
一粒の米　小林良甫
育兒と教育　大槻憲吉
罪なき子供たち　辻本與次郎
時局讀書　西村敬三
果物皿　吹田順助
ディケンズの藝術　モロア
城壁のある町　伊藤修
山田長政　角田喜久雄
春日　火野葦平
操縦士　高橋義孝譯
冷たい血
民族的傳統論　保田與重郎
人間と食糧　西村榮夫
樂天從軍記　青木常太郎
蒙古の民族と歷史
ポーランド擊攘　グラブラー
再造日本の先驅者たち　傳記叢書

藝能祭創作舞踊のコンクール審査員

日本文化中央聯盟の藝能祭創作舞踊コンクールの審査員は左の如く決定發表された

―文部省中根社會教育局成人教育課長、同久尾社會教育局成人教育課長、厚生省青木生活課長、情報局不破第五部第二課長、警視廳田村保安課長、大政翼贊會鈴木文化部副部長、藝能文化聯盟堀内常務理事、大日本舞踊聯盟藤間會長、谷川徹三、土岐善麿、岡鬼太郎、岩田豊雄、淺見淸太郎、小寺融吉、牛山充、坪内士行、永田龍雄、光吉夏彌、蘆原英了、山田耕筰、園池公功、村瀨瑞美、田中良、遠山靜雄、花柳壽輔、坂東三津五郎、若柳吉藏、藤間勘十郎、藤蔭靜枝、五條珠實、花柳壽美、石井漠、小森敏、高田せい子、[illegible]、印牧秀雄、河野通郎

心は偽らず

四日より榮座

一人のエゴイズムによつて起らうとする悲劇を善良なる人々が、これと戰つて打ち勝つまでの青年男女の心理の明闇を克明に描いたもの、脚本、監督及大庭秀雄、主演佐野周二、三浦光子、高峰三枝子 同時上映はボワイエ、コルベール主演の『白い友情』

日、獨、伊、佛親善強化大音樂會

藤原義江氏一行の來臺による日、獨、伊、佛親善強化大音樂會は、久しくよい音樂會にめぐまれなかつた好樂家を樂しませるに十分であらう、一行は藤原義江氏（テノール）と昨年イタリアから歸朝せる三上孝子孃（ソプラノ）を主體とし、それに新進鈴木三重子孃（メゾソプラノ）及び岡田武氏（バリトン）それにピアニスト小野寺一郎氏の外ヴオーカルフオア合唱團の一部團員十名が加はつてゐる。いづれも藤原義江歌劇團の主要なるメンバーである

プログラムは第一部では一般の名歌曲、第二部では獨、伊、佛の歌劇中の名曲を聞かせる筈だが、種々の都合上歌劇の上演は不可能との事

演奏會の日取りは昨日夜の基隆を皮切りに五、六兩日臺北、七日は臺中、八日嘉義、九日高雄、十日屏東、十一、十二兩日臺南となつてゐる

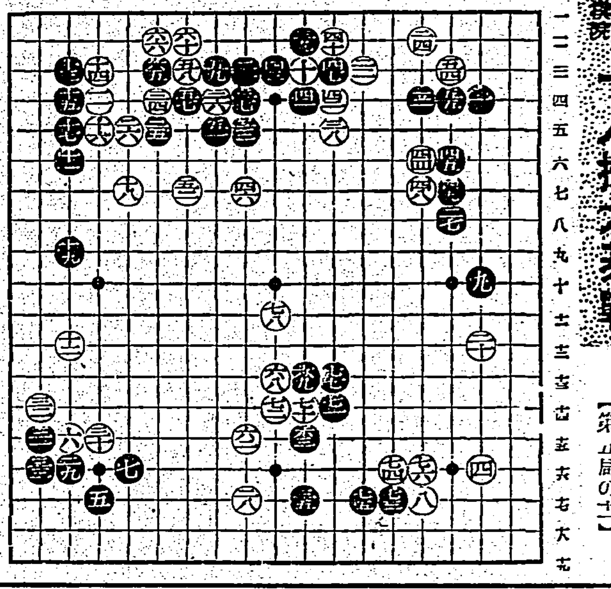
臺北第一部の最初に『愛國行進曲』『英靈の歌』を合唱、高唱し、大に士氣の昂揚に努めるべく演練中との事である

本社主催　日本棋院後援　十人拔大碁戰

（島村氏一回戰二局目）
【第廿局の十二】

先相先　先番　六段　關山利一
五段　島村利博
（コミ出シ[illegible]）

持時間　各十一時間　一分以內切捨
消費時間　白[illegible]　黒[illegible]



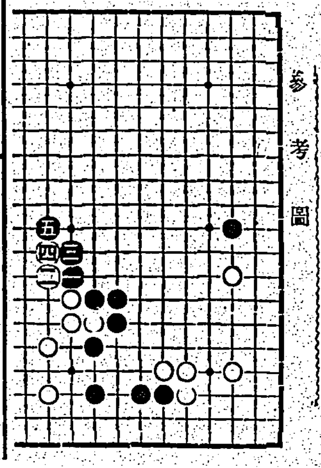
○五十劫トル
●五三同
○五六同
●六一同
○六四同
●六七同
○六八ぬ十三10
●六九り十二4
○七十り十四6
●七一ち十四6
○七二ぬ十三…
●七三へ十二…
○七四へ十六5
●七五と十七2
○七六ほ十六30
●七七ち十三4
○七八ぬ十一6
●七九劫ツギ5

白妙機に乏し

評解　七段　加藤信

◇白六八が疑問ではなかつたか、かく六八と打つた際に、黒から六九とトビツケて來られ、以下七二までとなり、七三、七五に次で白七六とツイだときに、黒は七七とガッチリ結ぎ、白七八と飛んだときに黒は上の劫をツイでしまつた。此結果を見ると、黒は下邊三五以下の石と上邊の劫とが一度に治まつた形となり、悪をして極めて安全感を高からしめた意味がある。要は下邊の黒が手拔しても痛痒を感じない點に於て、此邊の打方に白妙機に乏しきものがありはしなかつたか。白六八の手をもつて七五にツメれば、黒は六九と飛ぶであらう、かく何となく敵を中央へ追出して置いて、一先づ劫を取つてゐるのが良かつたと思ふ。黒はたとへ六九と飛んでも、未だ何となく不安定であるから、劫の方を勝たうとすれば、白から更に「ろノ十三」と飛び、黒もまた一間に飛んでゐるやうな格好が想像せられるが、此形の方が敵を治まらせない意味に於て、遙かに優つてゐたであらう

◇白七八のトビは、これを省ると、參考圖の如く一とハネて來られ、以下五までの形となることを豫想し、白はこれを嫌つたものであらう、且つは適當な機會に「れノ十」にカブせて、中央に厚壯なる損傷を張らうといふのである



參考圖

◇黒七九の劫ツギは自分の石を絶對安全にすると同時に、黒から「へノ二」に打つとか、「へノ三」とコスンで行く手を殘してゐるに點於て、一見小さいやうで、實は大變に大きな處なのである

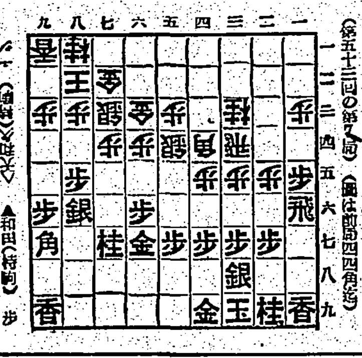
觀戰記

專門家は狙ひといふことを非常に尊重する。一の矢で仕止めて、二の矢で仕止めようといふやうな仕掛けなのだ。そこに本局劫爭の重大性があつたものと見て、此處へ來てやつと吾人にも、其意味が判つてきた

二十四棋士勝繼戰

六段　大和久彪　香落　四段　和田庄兵衛

（第五十二回の第7局）（圖は前局四四角迄）



▲和田（持駒）歩
△大和久（持駒）なし

▲五六歩（一）　△三六歩（28分）
▲同　歩（一）　△二六歩（3分）
▲同　歩（5分）　△四六歩（9分）
▲同　歩（1分）　△三六飛（一）
▲三七歩（1分）

指手六十四手　持時間各六時間
消費時間　▲四時間九分　△四時間二十六分

盤上荒れ模様

觀戰記　八段　金易二郎

見よ！和田四段の陣形は、飛は一筋に、角銀桂は七、八、九筋に何等の連絡もない分裂をして弱點を暴露してゐるではないか！

それに比べて大和久君の方は遊び駒の一つだに無く筋骨隆々、非の打ち所もない布陣振りであらう。されば、和田四段の苦悶は察するに餘りあり、五六歩で七九角引を含んで敵の二、三、四筋の挑戰に備へ、反撃を意圖したのであつた。「和田四段の受け大力も亦興味ある問題……餘り拜見しないね」と雄部七段が、東戰の狂ひから受けに立たざるを得なくなつた爲めの和田四段に興味をもつた

慎示二十九分！大和久六段は斷乎として三六歩以下、一六歩、同大步矢繼早やの猛襲と散兵の喚聲は早つて盤上に火華が散つた樣だ……和田四段、直ちに三六同歩と應戰――此の手で七九角引もあるが、三七歩成、同銀、二六歩、同歩、四六歩（同角なら四五桂）三七飛、同桂、三六歩、三八歩、三七歩成、同歩、七八銀と打たれて苦境に傾く

續いて四六同歩の應援も後援部隊四五銀の進出を阻止するには必然と言はねばならぬ

飛、角、銀、桂の強力な出動を眼前に見て和田四段必死の防戰は暇なく、盤上に殺氣は益々漲つて行つた

外は相變らず雨、稍々風を交へて硝子戸を揺さ荒れ模樣だ

『さあ、歸らうかな？』と雄部七段は腰を上げた、と、その時大和久六段駒音も高く三六飛の進出

和田四段敢然三七歩と受けて、敵の猛擊を喰ひ止めんとした

午後六時――緒生の中村四段が夕食を運んで來たので休戰――が兩君は食事中も時々横眼で盤上を睨んでゐる

木村名人講評　上手三六歩は戰機を捉へて效果百パーセントの觀がある。三六飛で殺急の選擇權を掌中に收めては形勢有利である

下手前評の如く角銀の運用を怠つた爲め、飛を向手側に圍かれて苦戰となつた

ブルトーゼ

各帝大病院常備　補血強壯劑

一面榮養　一面治療

疾病治療の要諦はそれぞれの對症療法と共に衰弱消耗に對する造血亢進と休蛋白補給により榮養狀態を改善強化するにあるブルトーゼは多年重用さるゝ唯一の消化性鐵蛋白製劑にして各種配合劑による獨特の對症效果と相俟ち一面榮養一面治療兩全の使命を達成する

ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
コードブルトーゼ
キナブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ

株式會社　藤澤友吉商店　大阪市東區道修町

三輪博士創製

國策の線に沿つた藥學的研究の結晶として、この優れた配劑は、ニキビ、ソバカス、シミ、水蟲、タムシ、ワキガ、小ジワなどに御使用下さい。特に皮膚榮養上必需のコレステリン配合に依る微妙な作用は不思議に皮膚に働きかけ、何時も美しい肌の好き魅力を保つ點に世界的逸品であります

世界に誇る藥用クリーム

レポスキン

名古屋市中區八重町　キシン化學研究所

全快者が集つて　結核治療の體驗を語る

この貴重な參考資料

肺病、肋膜、肺尖カタル等結核の撲滅に異常な努力を捧げ、輝かしい好成績を擧げてゐる本部は、今度多數全快者を選定して各地より參集を乞ひ「全快體驗の座談會」を開催いたしました。机上の空論と異なり、その語られる所は何れも體驗の叫びであるだけに結核療養者にとつて見逃すべからざる貴重な參考となります。今その話題の中心を列記すれば

▼本部發行「月刊誌」によつて初めて治療の眞の道を摑んだ話
▼今までの日光浴の間違ひが「療養の友」で判つた
▼榮養食餌の考へ方について全然誤つてゐた
▼ホルゲナルチヨウシン（本部推薦綜合劑）の偉力には驚いた
▼不眠、盗汗、咳、痰、疲れ、下痢、食慾不振をどうして治した
▼その他悩しげな新療法に悩まされた話

大會議長會で百餘名を選した全日本專門家が熱心した話會……

患者のため無代

右座談會必讀の貴重な參考資料
○座談會記錄（A列1判折疊式美裝）
○闘病術（B列6判百餘頁　結核治療の最高原理）
○療養の友（本部機關誌入、日常生活指導）

三部を「[illegible]」で見たと書いて申込み次第一切無料で贈呈しますから急ぎ手紙又はハガキをお出し下さい。

向闘病記ホルゲナルチヨウシンは三十六錠包裝二圓五十錢ですが、これは急いで求めず、先づこの參考資料により充分御研究下さい。

大阪府阪急沿線
申込所　聖徳乃道本部　健康相談部
電話池田（二二四五番）

パピリオ　クレーム

A 雀斑、ニキビ、シミの方に（男子供も）
B 荒れ性の方、寒い時に
C [illegible]
[illegible]　伊東化學研究所

爽かな生氣を！

頭痛に　疲勞に

仁丹

執務に　作業に　勉強に　運動に

疲れたらスグ仁丹を七・八粒！
頭も體も爽かに蘇へり
活動力湧き
新しい元氣が全身に
生き生きと充ちわたる
仁丹こそいつでも
あなたの健康を
明るく護る持藥です

頭痛に　疲勞に　胃腸に　口熱に

仁丹

臺灣日日新報

本日夕刊共八頁

酒界之王 菊正宗

第八回生存者行賞
譽の殊勳者千餘名
北支、ノモンハンで偉勳

【東京發同盟】畏き邊りでは第八回支那事變生存者論功行賞（陸軍關係第七回）の御沙汰あらせられ六日午前零時内閣賞勳局並に陸軍省より發表された、今回殊勳の光榮に浴した者は北支に於て京漢作戰、晉北殲滅戰、豫南殲滅戰、晉南肅正戰の秋季作戰その他同部山西地區の警備討伐戰等に參加して不滅の偉勳を建てた谷口、下元部隊、主として西部山西省の警備に當つた村井（宏）部隊及びノモンハン附近の戰鬪に於てソ聯蒙軍に痛擊を與へた井上（政）小松原部隊に屬する軍人（將官を除く）以下で、その内金鵄勳章拜受の榮に輝く者は中村寅太大佐（廣島）以下千九十八名である、右の内「ノロ高地」の勇者として有名な草葉榮大尉（長崎）外十六名に對しては特に抜群の武功を賞せられて殊勳甲の御沙汰あらせられた

殊勳甲

功五旭五	少尉	増田要次郎	青森
同	軍曹	石田　德一	同
功六旭七	軍曹	太田　勝夫	同
功六旭八	伍長	佐藤　直衛	同
功四旭五	大尉	奥山　博	岡山
功六旭八	伍長	菊地　政爵	岩手
同	同	高橋啓治郎	秋田
功四旭四	大尉	吉田益天雄	福島
功六旭七	伍長	辻永　米治	山口
同　旭八	同	清水　康也	廣島
功四旭六	中尉	高山　正助	福岡
功五旭七	軍曹	松添　春吉	長崎
功六旭八	上兵	船越　龍雄	福岡
同	伍長	廣瀬　政臣	大分
同	上兵	宮田　治生	福岡
功四旭五	大尉	草葉　榮	長崎
功五旭七	軍曹	田中日出男	同

殊勳者（佐官以上）

功四中綬	中佐	三村　親厚	長野
同	少佐	十川　毅友	山口
同	同	小沼　[illegible]	茨城
同　小綬	中佐	[illegible]　平三	宮城
同　中綬	大佐	中村　靜夫	廣島
同	同	井上　[illegible]二	同
同　中綬	中佐	高梨　弘	岩手
同	同	[illegible]　照文	鹿兒
同	少佐	井村　熙	鳥取
同　中綬	中佐	後藤甲子郎	茨城
同	少佐	増田　清一	神奈
同　旭三	中佐	笹川　幸二	和歌
同	少佐	宮谷　參吉	秋田
同　小綬	同	西林　鴻介	山口
同　中綬	中佐	笠原　昌夫	山形
同	同	清水　浩一	宮崎
同	大佐	海老名榮一	山形
同	中佐	目澤　茂平	群馬
功四中綬	大佐	柏谷　留吉	東京
功四旭三	中佐	官內幸五郎	鹿兒
功四旭三	同	照井　勇次	岩手
同	同	今井　隆巳	宮城
功四旭三	中佐	佐藤　彰毅	三重
功四同	少佐	松井　博夫	愛知
功四同	中佐	金井塚勇吉	埼玉
功四中綬	大佐	長野　榮二	兵庫
同　旭三	中佐	村田　昌夫	山口
同　小綬	少佐	鈴木　[illegible]	靜岡
同　中綬	中佐	高野　洋平	岡山
功四旭五	少佐	黒田　芳夫	廣島
功四小綬	同	小倉　勝治	高知
同　中綬	中佐	西川　正行	石川
同	少佐	濱田　敏夫	鹿兒
同　旭三	中佐	野口　靜雄	佐賀
同　中綬	同	齋藤　勇	東京

閻錫山軍に鐵槌
恩賞に谷口中將恐懼

谷口中將

【東京發同盟】恩賞輝く谷口部隊は事變勃發當初北支に出動、京漢線に沿ひ九月の大雨に泥海と化した道路と崩れ流れる山岳を衝いて頑強に抵抗する閻錫山軍に鐵槌を加へ次で徐州作戰當時は山西省から河南省に移動、小癪にもゲリラ戰を以て出沒する殘敵を掃蕩すること數百度北支治安回復を早めるに大きな役割を果した、光榮の部隊を率ゐし谷口元治郎中將を[illegible]市九日市町に訪へば

功績は總べて死線を物ともせず戰つて呉れた部下將兵達のものである、峻嶮な山岳の續く山西の山を上下一體となつて互ひに扶け合ひつつ强行軍を重ねた辛苦の日も懷しく思ひ出される、寛大な天恩に浴し只恐懼申上げてゐる

と語つた

山嶽地帶を强行軍
感泣する下元中將談

下元中將

【高知發同盟】生還を期せず勇戰の限りを盡して戰歿した生存勇士の武勳に映る輝く恩賞の日、四年前の今月この日こそは猛將下元部隊長統率の〇〇兵將兵が征途に就いた日だ、當時の部隊長下元熊彌中將を高知縣長岡郡三里村福崎の寓居に訪ねると「勿體ない事だ、恐懼感激の外ない」と感激深く左の如く語つた

畏くも戰歿者へ恩賞の御沙汰があり今亦生存者へ破格の恩賞に浴し部下達も皇恩の厚きに感泣してゐることでせう、思へば四年前のこの日が征途に上つた日でした、勇猛果敢到る處で豫期以上の戰果を擧げたが北支の山嶽地帶の敵軍に當つてゐただけに交通機關も全くなく山又山ばかりで、一日平均三、四十キロの强行軍を續行して殆ど休む暇もない激戰又激戰の一年だつた

地上部隊に協力する陸鷲
赤色晉察冀作戰

海鷲福建敵陣を爆擊

【〇〇基地五日發同盟】我海軍航空部隊は三日福州方面より敵進の陸戰部隊に呼應し[illegible]福州以東閩江北岸の敵陣地を爆擊してこれを潰滅せしめ、更に[illegible]福州西北方に於て移動中の敵を爆擊した、[illegible]、馬尾、川石島[illegible]の敵陣地を各々爆擊し何れも多大の戰果を收めた

[illegible]

共産新四軍の據點
張樓圩占領
敗敵を隨所に捕捉殲滅

【徐州五日發同盟】洪澤湖西方地區に跳梁する共産新四軍掃蕩中の歐代、金子、石川各部隊は去る三十日夕刻新四軍の據點張樓圩を占領、更に潰走する敵主力を猛追して卅一日[illegible]、大伯[illegible]、李[illegible]の各地に於いて[illegible]多大の戰果を收めた

控訴院長檢事長會議開かる

【東京發同盟】控訴院長、檢事長會同は五日午前九時司法省會議室で[illegible]

感狀、上聞に達す
成都 天水 攻擊の海鷲戰鬪機隊

【東京發同盟】わが海軍航空部隊は陸軍部隊の協力を受け奥地に對し本年春以來[illegible]華しい戰果を擧げつつあるが、就中横山大尉の指揮する戰鬪機隊の成都攻擊並に鈴木大尉の指揮する戰鬪機隊の天水攻擊は顯著なるものがあり、いづれも支那方面艦隊司令長官嶋田大將より感狀授與されたが[illegible]五日午後三時大本營海軍報道部より左のごとく公表された

大本營海軍報道部公表（九月五日午後三時）嶋田支那方面艦隊司令長官の授與せる左記感狀は九月三日上聞に達せられたり

感狀　横山大尉の指揮せし〇〇航空隊戰鬪機隊

昭和十六年三月十四日、支那[illegible]好機に乘じ戰鬪機は偵察機の誘導協力の下に長驅成都に進攻、成都周邊飛行場に於て熾烈なる敵防禦砲火を冒しつつ低空攻擊により敵機七機を炎上又は大破せしめたる後上空より反擊し來れる敵機と空戰、その二十七機を擊墜したるは武勳顯著なり

仍て茲に感狀を授與す

昭和十六年八月十二日

支那方面艦隊司令長官　嶋田繁太郎

戰鬪概要　〇〇航空隊戰鬪機[illegible]

〇〇航空隊は昭和十五年十二月三十日成都に於て多數の敵飛行機を擊破したる[illegible]

[illegible]

感狀　鈴木海軍大尉の指揮せし〇〇航空隊

昭和十六年五月二十六日戰鬪機〇〇機偵察機〇機は長驅甘肅省天水に進攻[illegible]

仍て茲に感狀を授與す

昭和十六年八月十二日

支那方面艦隊司令長官　嶋田繁太郎

戰鬪概要　〇〇航空隊戰鬪機

昭和十六年三月以來〇〇航空隊戰鬪機隊による數次の奥地攻擊により敵空軍は專ら逃避をこととし航空兵力の保全に汲々たる狀況なりき、偶々五月廿六日鈴木海軍大尉の指揮する戰鬪機及び偵察機は僚隊の攻擊に策應して天水飛行場を急襲せしが[illegible]

中立法改正斷行か
米政府近く議會提案
紐育タイムス報道

【ニューヨーク五日發同盟】[illegible]

日泰親善を增進
盤谷着　坪上駐泰大使談

【バンコック五日發同盟】坪上初代駐タイ大使は四日午後二時大使館同僚に迎へられ、私邸に入り記者團と會見次の如く語つた

日タイ兩國は從來特に親善關係にあつて兩國の利害は[illegible]

英、對日包圍强化へ
ビルマ獨立の好餌
緬甸首相訪英說の內幕

【河内本社特電】イギリス[illegible]

[illegible]

臨戰態勢に對處す
交通動員實施計畫
國防目的へ重點的活用
閣議で決定

【東京發同盟】物動計畫其の他國家總動員の諸計畫と關聯して臨戰態勢に對處する昭和十六年度交通動員實施計畫は五日の定例閣議に於いて正式に決定された、從來交通動員計畫は施設總動員計畫と物動（輸送關係）計畫の一本建に分れて居たが今回これを一本建として計畫を策定した本年度計畫に於いて最も重點を置いたのは

一、緊急重要物資の輸送を確保すること

一、右に從ひ交通諸施設の國防目的に從つた重點的活用

[illegible]

一、陸運　[illegible]

一、海運　[illegible]

一、航空　[illegible]

一、通信　[illegible]

海運管理實施要綱
來月一日施行を目標に成案

【東京發同盟】海運管理實施要綱の成案を得たので遞信省では業者團の協力を求めるべく五日午後省內に業者との官民懇談會を開催[illegible]

[illegible]

重要物資の輸送
確保に萬全
企畫院總裁談發表

「昭和十六年度交通動員實施計畫に就いて」企畫院總裁談

本日の閣議で決定を見た昭和十六年度交通動員實施計畫は物資動員計畫其の他國家總動員諸計畫と關聯して本年度の交通動員實施の基本となるべき事項を定めたのであるが[illegible]

バタビアの佛總領事館は近く閉鎖

【バタヴイア四日發同盟】バタヴイア駐在フランス總領事スポークスマンは四日同總領事館は間もなく閉鎖される筈でこれと共にサイゴン、ハノイ兩地にあるオランダ領事館も恐らく閉鎖されるであらうと次の如く言明した

轉廢業者共助資金
利子補給要綱決定

【東京發同盟】政府は昨年十月の閣議に於いて轉廢業者が國民更生金庫にその營業用資產の引受を依頼する場合に轉廢業者の團體を組合其他同業者團體等に於いて共助の精神に則り出來得る限り相互助の精神に則り[illegible]

轉廢業者共助施設及び共助資金利子補給要綱

一、共助の主體　商業組合（聯合會を含む）工業組合（聯合會を含む）小組合、有限會社其他の企業合同體及び統制會等とす

一、共助の種類及び方法

（一）營業用資產の引取　轉廢業者が營業の用に供したる營業設備其他の資產の全部又は一部を同業者團體合同企業又は存續企業に於いて一定評價額を以て引取るものとす

（二）金錢の給付　轉廢業者に對し一時に又は數ヶ年以內に於いて月、半年又は年賦を以て金錢を給付するものとす、この場合に於ける給付金の額は原則として轉廢業直前三ケ年間の平均年純益額の三ケ年乃至十ケ年分程度を標準とす

一、共助資金　共助施設に要する資金は共助主體の收入する配給手數料若くはその收益の一部を先づこれに充當し又は共助主體に於ける既存積立金の一部を取崩しこれに充當するものとし尙不足する部分は借入金に依るものとす、借入金を爲したる場合に於いては爾後に於いて收入すべき配給手數料又は收益の一部にこれを借入金の償還資金として積立てるものとす

一、共助資金の借入

（一）共助資金の融通機關は差當り國民更生金庫のみとす

（二）借入金の償還期限は據置期間三ケ年以內を含み十ケ年以內とす

（三）借入金の償還方法は割賦又は五ケ年以內の定期としてその利率は年六分以內とす

一、共助資金利子補給　借入金に對し支拂期限到達したる利子の金額を國庫より共助主體に補給す

[illegible]

督府保安課長
後藤氏に決定
內務省異動發令

【東京發同盟】內務省では防空局新設に伴ふ[illegible]人事異動を五日左の如く決定、六日發令

[illegible]

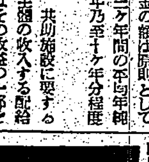
任內務事務官　[illegible]

任內務技師（土木局第一技術課長）　[illegible]

防空局業務課長を命ず　[illegible]

防空局施設課長を命ず　[illegible]

[illegible]


後藤吉五郎氏

後藤保安課長略歷

【東京發同盟】六日附內務省人事異動で沖繩縣警察部長より臺灣總督府保安課長に榮轉した後藤吉五郎氏は明治三十八年兵庫縣に生れ東大政治科を卒業後高知縣屬を振出しに岩手、山梨、長野、福岡の各縣警察部長を經て、警察畑のみを通つて現在に至る、家庭には靜子さん（三八）との間に一男一女がある

人事

▲吉岡好治氏（日本アルミ高雄工場長）六日來北（鐵道ホテル）

▲內海源男氏（鐵道部本社支部主事）八日內地より歸北

▲藤井松四郎氏（人事課市輸出振興會社長）三日臺北發佛印へ、廿九日歸臺の豫

今日の府報

▲府令第百八號　[illegible]

[illegible]

國民の耳！
ビクターラジオ
正しい音と優れた性能

化膿症

アミドの新品　本邦ズルフオン

內服により生體內の化膿性病原菌・淋菌を一掃し、化膿諸症を最短期間に治癒せしむる新化學療法劑

創傷の化膿・中耳炎・癤・癰・面皰・蓄膿症・齒槽膿漏・盲腸炎・眼瞼炎・淋疾に應用

（包裝）六錠・二〇錠・一〇〇錠

東京・大阪　[illegible]

テラポール錠

皮膚病に

ムズ痒くて夜も眠れぬヒフ病にヒンターの爽快な效目をお試しあれ、水剤と異り、薬效揮發せず、グン〳〵病菌を殺します！

（主效）水蟲、田蟲、いんきん、濕疹、くさ、とびひ、はたけ、汗も、おでき……

定價　[illegible]

本舗　守田治兵衛

一步進んだ皮膚病藥

ヒンター

肺結核に
治療と
强壯と
榮養の
三重奏

ネオスエーは、ヨードの病原的治療効果並びに體質改善の効果とビタミンADの高度の榮養効果を一つに合せた新特的活性ヨードビタミン劑で、肺結核並びに左記疾患の治療强壯榮養劑として賞用されてゐる。

肺結核・神經衰弱・肋膜炎・榮養不良・腺病質・常習頭痛

東京神田神保町三　アルス商品部

お子樣の健康增進に　コドモネオス

ヨード含有量　民布の一五〇〇倍

肝油に勝る活性ヨードビタミン劑

ネオスエー

社説

皇民奉公運動と南への發展

在外二萬の本島人同胞の指導

一

南進以來、その地理的人文的好條件を巧みに利して、南方一帶は勿論、遠く雲南廣東、滿洲一圓への帝國勢力滲出の基地となつてゐた臺灣は、今次支那事變の世界史的發展、それに關聯する西南太平洋の緊張等に加はるに及んで、ひとり經濟的基地としてのみではなく、軍事的、文化的、或は政治的にも、帝國南方發展の基地たるの重要性が益々加重されつつあることは、今更喋言を要しないところである。今や臺灣は單に中央におけるが如く國體明徴〔illegible〕運動の一翼たるのみではなく、それとともに帝國南進基地としての地理的人文的特殊性に副ふ〔illegible〕。〔illegible〕

臺灣が人文的に汎アジア的性格を有するひとつの理由として、六百万本島人同胞の多くがアジア的とも云ふべき支那語を解し、生活においても中國人とは相似性以上のものがあることを指摘し得よう。〔illegible〕

〔illegible〕

ことは内外の情勢よりして失當の譏りを免れ得ないであらう。〔illegible〕と信ずる。

今期製糖用石灰石

移入船舶割當諒解成る

今期製糖用の石灰原石移入に就ては〔illegible〕

石灰原石十二萬噸

移入の船腹獲得

〔illegible〕

臺南州が柑橘栽培指導

【臺南電話】〔illegible〕

石炭大口需要者へ

屆書は九月十日迄

今回新たに設けられた石炭配給統制規則第十條に依る月額百噸以上の大口使用者の購入數量屆書は九月十日が締切となつてゐるが〔illegible〕

臺東製糖總會

二分減八分配當

定款中一部變更

臺東製糖株式會社は八月二十六日〔illegible〕

日本證券投資が證券金融へ新發足

日本證券投資會社は株價安定工作として全國株式取引所ならびに取引員組合の〔illegible〕

日肥企畫部長

堀氏近く着臺

【神戸本社特電】〔illegible〕

高雄木工會社設立

急速に實現か

【高雄電話】高雄市内の高級指物家具其他の木工業者〔illegible〕

產業組合と職域奉公

貯蓄と公債應募、食糧增產への協力

（上）

臺灣產業組合協會幹事 梅原寅之助

はしがき

有史以來未曾有の重大時局に直面して〔illegible〕

第一、國民貯蓄と信用組合

〔illegible〕

第二、食糧充足と產業組合

〔illegible〕

甲、食糧增產の完遂

其一 增產資金と信用組合

〔illegible〕

石炭統制會

設立を急ぐ

〔illegible〕

過燐酸工場の合同案

【大阪電話】〔illegible〕

臺灣、臺北商議所水越氏辭任

〔illegible〕

有用植物苗圃

臺南州農會で設置

【臺南電話】〔illegible〕

臺灣產業臨戰態勢 (六)

民間造林の强化を圖れ

本島に於ける林木の蓄積は〔illegible〕

最近に於ける移出入狀況をみるに

	移出	移入
昭和十年	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]

其增產內容は〔illegible〕

工業化臺灣の〔illegible〕

治山治水に〔illegible〕

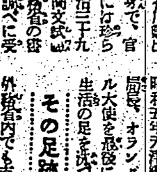
時の人

翼贊會東亞局企畫部長

支那通の『リス』桑島主計氏

大政翼贊會東亞局の初代企畫部長に前ブラジル大使桑島主計氏が就任した。〔illegible〕

その足跡を見ても〔illegible〕



前川生命帝國生命へ

株式と經營權讓渡移轉

【東京本社特電】〔illegible〕

既製被服工業組合の加入者と役員

本月一日創立した〔illegible〕

	加入者	動力	足踏
臺北	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

新竹州黑土化獎勵

甘蔗試作良好

【新竹電話】〔illegible〕

南邦林業總會

手塚氏常務就任

〔illegible〕

硫安單肥外地割當

五萬二千八百トン決る

【神戸本社特電】〔illegible〕

經濟相談欄

內地の公價

臺灣では直接其儘は適用出來ぬ

問……〔illegible〕

答……〔illegible〕

商況（五日）

株式 利食賣物 小弛商狀

兜町前場況

【東京電話】〔illegible〕

東京銀行實株

東京國債前場

大阪短期後場

東京短期後場

東京長期後場

大阪長期後物

〔illegible〕

《北濱展望》

【大阪電話】〔illegible〕

爲替

上海爲替

財界株界

【東京特電】〔illegible〕

株式會社 伊藤萬商店

織物雜貨商

本店 大阪市東區本町四丁目

資本金八百萬圓

臺北出張所 臺北市本町三丁目七番地

支店 出張所 東京 上海 京城 天津 大連 奉天 新京 (等)

日本評論社新刊

勞務統制法

厚生事務官 武藤文雄著

B6判上製五九〇頁 定價 三・五〇 送料 ・一四

獨逸占領地の經濟經營

滿鐵調查部編

A5判並製二二四頁 定價 一・八〇 送料 ・一〇

西洋見學

野上豐一郎著

B6判上製四六二頁 定價 二・八〇 送料 ・一四

幻談

幸田露伴著

內容 幻談 雪たたき 鶯 島 連環記

B6判上製三一八頁 定價 二・三〇 送料 ・一四

東京京橋三ノ四 振替東京一六番

資源化學

理學博士 西澤勇志智著

（化學新叢書第三卷）

B6判二三〇頁 價一・七〇 送・〇九

六版 戰爭と資源、これは現代人として是非知らねばならぬことである。本書は斯界の權威たる西澤博士の堅筆に成る解說書。時代の書として廣くお薦めする。

國策化學 ―第二輯― 西澤勇志智著 價一・七〇 送・〇九

化學新叢 ―第一輯― 西澤勇志智著 價一・五〇 送・〇九

世界資源論

高等商業學校教授 遂 景 數 之 助著

新刊 A5判函入 三六〇頁 價三・〇〇 送・一八

クラウゼウイッツ戰爭論綱要

石原莞爾閣下序 成田賴武著

A5判函入二九二頁 價二・七〇 送・一八

五版 原著は尨大且つ難解を以て有名である。本書はこれを簡明に紹介解述し、更に近代戰の實相に鑑み、その足らざるを補ふなど、最新の戰爭論とした好著。

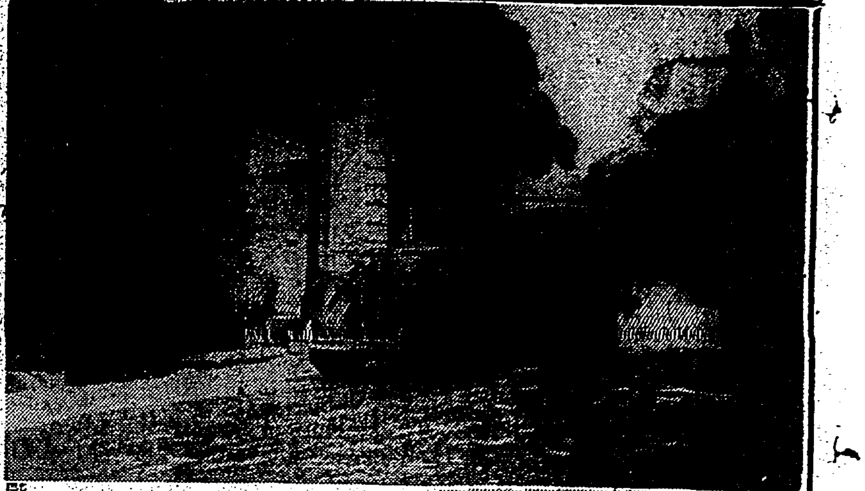
獨逸及獨逸人の問題（八版） 大泉行雄著 價一・二〇 送・一二

知識人へ送る 田村德治著 價〇・六〇 送・〇六

女性に送る 三田谷啓著 價〇・五〇 送・〇六

東京・小石川・水道端 振替東京一三五番

同文館



故永久王殿下

御高德を讃へ奉る會
きのふ日比谷公會堂で

【東京發同盟】[illegible]の野に神去りませる故北白川宮永久王殿下の「御高德を讃へ奉る會」は五日午後七時半から東京府市、大政翼贊會、軍人援護會共同主催の下に日比谷公會堂に開かれた、會場には北白川宮大妃、同妃殿下、東久邇宮妃殿下、竹田宮同妃殿下台臨遊ばされ、[illegible]一般參列者[illegible]町會長等各代表約二千六百餘名出席、大久保市長、川西府知事、[illegible]等に依つて故永久王殿下の御遺影を壇上中央に安置み奉る[illegible]北白川宮殿下、一同起立、默禱、[illegible]あり、續いて陸軍軍樂隊が故永久王殿下御作の「[illegible]」及び「北白川宮殿下奉讃行進曲」を[illegible]に演奏、東京音樂學校生徒の「殿下の御[illegible]」生徒の「北白川宮永久王殿下を偲び奉る歌」「尊い宮様」「ああ北白川宮殿下」などの合唱があつ[illegible]

宮邸と若宮様

皇族の御身を以つて畏くも蒙疆の野に御戰死遊ばされた故陸軍砲兵少佐大勳位功四級北白川宮永久王殿下の御一年祭は秋色漸く濃かな高輪南町の御殿並びに豐島ケ岡御墓所にて四日午前九時からいと嚴かに行はれた、[illegible]北白川宮道久王殿下（二日宮家[illegible]）[illegible]て休憩、各宮殿下には御疲れの御氣色もなく引續き能樂「石橋」を御觀賞あり、[illegible]の裡に午後九時半閉會した

三重埔青年團から國防獻金

臺北州新莊郡三重埔青年團では四日故北白川宮永久王殿下の御一年祭に際し[illegible]を擧行した後[illegible]賣上げ金三十圓を國防獻金にと五日臺灣軍司令部宛手續を依頼して來たので軍では直ちにこれを受納した

非常事態への訓練
いざの秋に備へる國土防衛策
青少年團應急要綱決る

【東京發同盟】大日本青少年團では非常時局に處する訓練の徹底強化を圖る爲め今般青少年團非常時訓練要綱を制定し五日[illegible]全國道府縣團長に發した、これまでも本部や府縣團では夫々應急訓練をやつてゐるが時局の[illegible]に鑑みこれが全國的統一において非常事態及び災害に際し訓練の成果を發揮せしめようとするもので同要綱の要點は先づ本部並びに道府縣團に[illegible]とする應急企畫委員會を設け應急措置に關する具體的計畫に就き意見を決定しこれを團長に具申することになつてゐる、この應急計畫は應急態勢と出動計畫に分けられ應急態勢には防空、防災、防疫、警備、救護、勤勞奉仕、炊出等の計畫とこれに要する人員、資材の整備、服裝、集合の方法等を、又出動計畫では本部の命令或は地方團よりの要求があつた場合應急勤務作業の爲め[illegible]人員、服裝、資材、通信、休養等の計畫を樹立することになつてゐる、この爲め各地方團とも團員中國民學校高等科以上の[illegible]男女青少年團員、特殊技能者の經歷等を調査し各地方の實情に即して時期を選んでこれら諸計畫を訓練するものである、これと共に本部では近く國土防衛を中心とした指導者並びに勤勞作業を中心とした指導者の研究會を開いて徹底を期することとなつた

[illegible]官、酒井海軍武官、石田憲兵隊長、督府各局部長及家族等多數出席してソプラノ歌手鈴木三重子さんの「雨の城ケ島」「愛の喜び」歌曲、義江氏の「銀を眺めて」「アイ、アイ、アイ」、同氏と三上孝子さんの「トラヴィアタ」等に時間の經つのを忘れ三時過一旦休憩、茶菓の饗應を受けた後、日活映畫「潜水艦一號」を觀賞して五時半[illegible]

能力申告令の打合

[illegible]本島にも二十日より實施を見ることとなつた國民職業能力申告令による[illegible]臺北州下各市郡[illegible]四十餘名を州會議室に招集し打合せを遂げた

民防徹底に防空局
初代局長に藤岡長敏氏

【東京發同盟】國防國家の戰時態勢化の方針で内務省では[illegible]行政の運用に一層高度の計畫化を發揮させる爲め内務省の機構改革を斷行、五日附官制で決定發表され六日から施行されることになつた、内務省の機構改革は現下の時局に鑑みて民防空の徹底を期する爲め從來の計畫局を防空局とし專ら防空に全力を集中し防空の事務と技術を統合するもので又國土防衛保全事務を促進して土木行政の運用に[illegible]を期すべく土木局を國土局とし警保局では[illegible]を設けて全國治安[illegible]を期することとしたこれで全く内務行政の強化を期したが、民防空の新機構防空局の初代局長には[illegible]下の防空に寄與して來た前計畫局長藤岡長敏氏が決定した

藤岡新防空局長談 命を受けた以上は粉骨碎身して一生懸命に努める考へです、現下の防空は防空を一時も忽せに出來ない防空はやるべき時には何を措いてもやらなければならない、それで防空の態勢に於いても出來るだけ完全に近いものにしたいと思つてゐる、例へば現在國立研究所として[illegible]防空研究所の[illegible]にこれを[illegible]したいと思つてゐる

奉公推進隊訓練

【[illegible]電話】[illegible]會では來る十一日より[illegible]の十日間[illegible]水泳場に合宿、奉公推進隊本部の訓練を[illegible]朝五時半より夜十時半まで一段教科、奉公運動に關聯する諸指導、防空、生產擴充、經濟統制等で徹底的に鍛錬し今後地方に於ける奉公運動の推進力として大いに活躍せしめることになつてゐる

新竹市支會で初の職員打合せ

【新竹電話】[illegible]特に今後は全市の奉公班常會に職員が出席して種々指導する事を申合せ實行に移す豫定

歌に恍惚
きのふ總督官邸

長谷川總督主催になる官邸に於ける唄と映畫の會は五日午後一時半[illegible]

出版文化の元締役
大熊さん再び軍務へ
後任育成役は佐藤大佐

【東京發同盟】我國出版文化の元締役が替つた、これは五日の陸軍異動に依るもので昨年十二月情報局に入つた第二部第二課長の椅子に就き、日本出版文化協會、日本出版配給會社、印刷文化協會、洋紙共販會社の創立に努力しこの五本柱を支へにして出版新體制を逞しくも築き上げた大熊さんが九ヶ月ぶりで古巣の軍部に轉出しその後任として[illegible]月十八日メキシコから還つた佐藤[illegible]海軍大佐が出版新體制の二代目部隊長の役を受持つことになつた、佐藤さんはメキシコ赴任前は上海で海軍報道部長をやつたり、海軍省軍務局に居たりして文化方面には並々ならぬ識見がある上、大熊さんとは同級生の間柄なので大熊さんが布石した出版新體制の育成役としては無二の適任者である、五日午後情報局で事務引繼ぎを終つた新舊兩部長の出版新體制に關する感想を聽く

大熊大佐の談（寫眞は大熊大佐） 滿九ヶ月出版新體制の確立に努力した心算だが出版新體制確立の方向は今後も變るやうなことは絕對にない

佐藤大佐談 外國に居て日本の文化を見ると科學面に於て劣るものがある、この點から今後科學書の普及を積極的にやりたいと思ふし子供達の教育も大いに考へなければならぬと思ふ、よい本を子供達にもつと讀ませるやうにしたいのだ、又外國の新聞雜誌は日本の國論が一寸でも分裂してゐるやうな兆があると早速これをでかでかと書き立てる、この結果日本がどれだけ損をしてゐるか測り知れない、この點で我國の出版物の步調を揃へることが大事だと思ふ

この林檎は病人へ

林檎が入荷しました！然し使用は病人や料理店、喫茶店等の御使用は當分遠慮願ひ度い、即ち今年は内地、朝鮮ともに林檎が不作で本島では永い間林檎飢饉に喘いでゐた際、臺灣青果同業組合聯合會の努力により去る四日と六日の二航海に約三百箱宛の青森林檎が入荷したが、本島の需要は内臺航路一航海に約千五百箱の入荷を要するから三百箱宛程度では[illegible]のみ配給する事とし[illegible]大入荷の際に[illegible]して一般大衆へも配給する事となつた譯である

戰時日本の新しき土 ⑪

耕地の均衡に『地割』
現金を持たぬ柴山村
【石川縣】

柴山部落は我國でも珍らしい「地割制度」といふ一種の土地の共同配分を行つてゐるところである、同部落は北陸本線に沿ふ最も古い温泉驛動橋に近い加賀國[illegible]の柴山潟の北岸に面し戸數百二十戸、全部が農家で土地は粘土質、畑作物の成育にはあまり向かず水田耕地の三分の一は柴山潟に臨んだ濕地帶であり自然の惠みにとぼしい農村だ、ここに地割制度の必要が起つて來る、同部落區長坂本[illegible]太郎氏の話によれば部落の柴山潟に面した水田は昔から同潟の浸水のため被害をうける事が屢々で潟にそつた耕地とさうでない耕地を持つ者の間の收穫の差が甚だしく常に紛議がたへず部落の融和にさらでだに拍車を加へる始末であつた

この不都合を取除かうと明治四十年に考案されたのが「地割制度」であつた、米穀收穫高三千三百五十石の柴山全耕地を三十に區分し、即ち一區劃が[illegible]石づつの收穫のあるやうに分ける、この一區劃をこれまでの各人の所有耕作面積の割合に應じて部分し耕作を分擔させる、これを地割制度と云ふが三年ごとに耕區の變更を行ひその公平を期する仕組になつてゐる、この三年ごとの[illegible]には三十本の鬮をつかつて丁度マッチの樣で阿彌陀をするのと同じ具合に行ふ、甚だ非近代的な方法であるが同時に極めて新しい合理的な方法といへる、この制度によれば[illegible]普通の農村のやうに所有田地に大きな階級をつくることもいらず

柴山部落の如く耕地面積の少いところでは土地利用の上からいつても甚だ經濟である、地割制度は水田だけでなく畑についても行はれてゐるがこの方は期間は[illegible]十五年に一度の割合である、この制度によつて土地の不均衡からくる爭議等は全く後をたち部落民は區長[illegible]の下に一致團結してその更生に邁進する事が出來るやうになつたのである、同部落では土割制度の他にもう一つ注目すべき制度が行はれてゐる、それは負債整理の方法であるがこの制度は同部落では既に德川時代から組母子講として發達を見てゐた、假に甲が千圓の負債に惱んでゐると區長が講を組織してやり、甲は無利子で年々四人の講員に二十圓づつ返濟してゆけばよい、ここまでは普通の組母子講と大差ないが

講員中で甲について負債に惱んでゐる乙がある場合、その負債額に應じて講中が更に醵金して乙の負債も整理してやる、この甲乙二本柱になつてゐる點が他の講と異る所以である、この制度は既に百年前から行はれてゐたが最近濫用されがちとなつたため組母子講の名を廢し負債整理法として區長が[illegible]缺くべからざるものと認めた債務の他はその利用を許さないこととした、さらに同部落で注目に値するのはその徹底した統制經濟である、部落民の實印は一切區長の手許に預けられ現金も大小にかかはらず區長が保管してゐる、もし金の必要があれば區長が其事務所に貰ひにゆく、區長がその理由を正當と認めた場合手許の實印を捺して貸與へる仕組になつてゐるが

日用品は區長事務所内の販賣組合から配給制になつてゐるから現金の必要はほとんどない、各農家の用品は「[illegible]」といふ區長の手許にある帳簿に記入されこれが各農家の家計簿の代用をしてゐる、[illegible]れば各農家の家計は一目瞭然、支出の多い農家に對しては區長が警告をあたへるといふ危險信號代りにもなる現金は[illegible]にもつけかへられる、かうして部落民はほとんどいつも現金を持たぬから浪費等しように出來ない、部落民は一切を區長にまかせてただ增產にはげめばよいのである、それだけに區長の世話も大變で[illegible]の記入から部落の[illegible]の指導まで一切合切自分一人でやらなければならない、部落は一種の

區長の獨裁であり一種のヒューラー・システムといへよう、區長の報酬は昔ながらの石高制で一年に十石、數年前のやうに米價が安く一石十何圓といふときは年收僅か百十數圓、[illegible]あの時はさすがに[illegible]ましたよ、しかし部落全體の繁榮のためには自分一人の生活の安定等は求めて居られません

ここ數年部落の更生のために捧げてきた坂本區長はかう云つて笑つてゐるがこれは全く出來る業ではない、この一言を口では[illegible]を叫びながら利益のためには[illegible]手合に聞かしてやりたい位だ、部落民は區長を「おやぢさん」と呼んでゐるがこの一言こそは區長と部落民の間の融和を現はすに最も相應しい呼び方である、部落は區長を中心として一切が共同作業で區長事務所前の

共同作業場では脱穀機のモーターが唸り、製米機のベルトが廻り、[illegible]が猛烈なスピードで[illegible]しながら部落の逞しい生產を祝してゐる、部落では地割制度施行の昔からの水田六十三町歩の他に今年は十町歩を更に開墾、全作付反別七十三町歩に擴張、一反當りに二石一斗の收穫を目指して馬力をかけてゐる、米穀に次いで甘藷、馬鈴薯の栽培がさかんで甘藷は十五年度收穫三萬五千貫だつたものを本年度收穫目標十萬貫、馬鈴薯は十五年度收穫一萬七千貫だつたものを本年度は三萬七千貫とそれぞれ增產目標を樹ててゐる、他に麥、蔬菜等多角的經營を行ひ又冬期間は柴山潟から五千圓の漁獲をあげてゐる、肥料及び

勞力不足は有畜農業によつて補ひ役牛頭數十五年度二十五頭が本年は一躍その三倍に近い九十八頭にふえてゐる、貯蓄高も昭和十二年六萬圓、十三年八萬圓、十四年十五萬圓、十五年十六萬圓、十六年一月で十八萬と增加に比例して[illegible]しい實りの部落ぶりを示してゐる、最後に特記すべきは婦人活躍ぶりで同部落生產のあらゆる蔬菜類は全部婦人の手で近傍の小松市から遠く山中温泉まで行商されてゐる、[illegible]も全部同部落婦人の手で行はれてゐるといふ健氣さでこの小松市の人[illegible]が部落の肥料確保に重大な役割を演じてゐる、夕陽が柴山潟にかたむく頃ともなれば部落は[illegible]影をふみながら小松市から、山中温泉から歸つてくる婦人達のリヤカーの列で一杯になる「力んでかねエ」「力んでだのう」さういつた挨拶が部落民と婦人の間でそこここに交はされる、この「力んでかねエ」が部落のお早ようであり今日はであり、さよならである、かつて柴山潟の水害に惱まされ今ゆたかなる增產の喜びに沸く同部落を象徴するものとしてこの「力んでかねエ」と云ふ合言葉ほどふさはしいものはないであらう

人氣呼ぶ臺灣展
帝都で連日超滿員の盛況

【東京本社特電】現下の國策南進を背景として臺灣展は國民を南方へ南方へと煽りたて南進熱は遂に東京新宿の伊勢丹に開かれた臺灣展覽會に爆發し連日超滿員の盛況を示し大自然の恩惠と日本の[illegible]の全貌を紹介して國防的に我が生命線たる臺灣を南進への基地として或は政治、文化、經濟的に近代[illegible]の姿を[illegible]躍進する新しき臺灣を豐富なる資料によつて東京市民に紹介してゐる、之等多數の市民に混つて[illegible]大將を始め拓務省の各局長、督府の中村[illegible]局長、眞田米穀局長等知名の人士多數が來觀した、[illegible]拓相も近く來觀する筈である

赤ちゃん誕生の家へ
厚相からお祝の文
純綿肌着や產衣も贈り物

【東京發同盟】赤ちゃんに產衣を――去る六月の中央協力會議で山本有三氏が述べた意見が口火となつて國家が赤ちゃんの出生に產衣を送らうの案は厚生省人口局を中心にその具體化を研究中の所この程省議で決定した、それに依れば内地で赤ちゃんが誕生した場合に[illegible]のネルの產衣一揃ひ（價格一圓）に厚生大臣からのお祝の手紙を添へて贈られる事になる、この產衣は全國各女學校生徒に縫つてもらつて次代の母たるべきこれ等の女學生の出產に對する認識をも深めようと云ふ譯で同案は目下[illegible]省と折衝中だが厚生省では早くも十月末までに實施にかかりたい意向である

武井人口局長談 一年に二百萬人誕生するから今年は其の半分に贈るにしても百萬圓要ります、それで目下大藏省と豫算の折衝中だが私としては一日も早く實行したい、生めよ殖せよとかけ聲をかけるばかりが政治ではない、子供が生れてそこに產衣が屆き更に其の小包の中から「御目出度う、健かに育てよ、立派な人物となり國家のために働く様に」と云ふ樣な厚生大臣の激勵の言葉が同封してあつたら受取つた方はどんなに嬉しいだらう、そして[illegible]「俺だけの子」と云ふ個人主義に立脚した考へから「國家の子」と云ふ考へが生れて來る事でせう

これこそは防諜映畫
署長さん大鼓判

四日夜臺北大世界館へフラリと現はれた南警察署長、日活映畫の[illegible]「明暗二街道」を觀て鈴木警務主任をかへりみ「君これは良い防諜映畫だよ」――鶴の一聲で早速南支部防諜係員が同映畫を推奬する事となり八日までの上映期間中一圓二十錢の料金を取つてゐた二階全部を五十錢で公開し廣く一般に推賞する事となつたが勿論こんな事は初めて、館主も不意の[illegible]とて吃驚するやら感謝するやら、[illegible]な協力ぶりを示してゐるが感想を聞けば[illegible]署長

却々良い映畫で防諜思想の普及上效果あると思つたので後援させる事にした、これも映畫館との提携協力だよ、あらゆる方面から市民に防諜精神なり防犯精神を盛りつかまへさせる事が僕の念願だ、今後も業者とお互ひに無理なく良い映畫は後援し一般に推賞したいと思ふ

新民公會の美擧

臺北市北部區域新民公會では目下[illegible]

六十餘蕃社の改稱
新竹州で近く審查會

【新竹電話】新竹州理蕃課では從來蕃語で呼ばれてゐた角板山、井上等を除く州下六十餘蕃社の日本名への改稱を計畫、既報の如く各社の[illegible]、地形よりかたどつた名稱を一社三つとして夫々現地に照會中であつたが此程全部纏まつたので近く改稱審查會を開く事になり之に先立ち内田理蕃課長は實地調査の爲め一日入山した、同審查會で決定次第督府に具申し最後的決定を見る事になつてゐる

大世界館で上映中の[illegible]を讀まれてゐる中國生れの[illegible]去る八日正午より市内各[illegible]院の白衣の勇士慰安會を同館で開催し美しい日華提携の實を擧げるべく計畫中である

嘉定↔西昌援蔣路建設に
勞働者犧牲六千名

【香港特電】[illegible]の報告に依れば支那奥地の交通路として援蔣路に連絡し得る嘉定、西昌間の公路五二五キロは[illegible]八千萬元を投じて構築中であつたが去る六月末に至り完成したと傳へられてゐるが、同公路は地勢並に交通不便のため構築中に事故發生と附近は瘴癘の地であるため公路工事の勞働者の病で斃れた者合計六千名の多きに達し、折角の援蔣路も犧牲路となつたと云はれてゐる

本職はだし
大學生の消火訓練

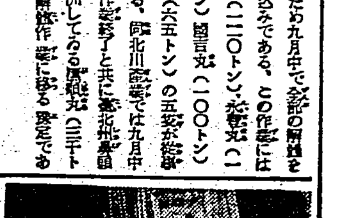
臨戰下勤勞作業食糧增產に學生生徒の動員が效果を上げてゐる折から帝大生百十名、立大生百三十名は[illegible]、師團兵務部長の上京を機に日頃の訓練をお目にかけようと二日陸軍戸山學校に集まり、[illegible]國防學徒隊の消火訓練を行つた（寫眞は學生隊の消火訓練）

孫君の篤行

【新竹電話】去る八月二十七日午後十時半頃苗栗郡公館庄出礦坑日石礦業所で夜間作業中の苦力孫秀賢君は[illegible]增水で同地より三十米前方の[illegible]が押流され折柄通行中の巫新妹が誤まつて濁流に呑まれたのを[illegible]するや着衣のまま飛込みさかまく激流と闘ひ乍ら二百米後方でやつと救ひ上げた事が此程判明五日人命救助の善行として水崎郡守から表彰されその犧牲的行爲は大いに稱讃された

堀田氏の個展開く

文展第二部無鑑査出品堀田清治畫伯の洋畫展が美術の秋に魁けて五日午前九時から臺北鐵道ホテルで作品四十六點を陳列開催されてゐるが、同個展會場にはこの程軍司令部、臺北在勤海軍武官並に陸軍病院院長、[illegible]その他總督、長官[illegible]上げた[illegible]が會場を飾り多數鑑賞者で賑つてゐる、同個展は七日までである



（寫眞は堀田畫伯個展會場）

多彩な行事で
航空デーの本島催物打合せ

「さあ大空に行かう」と[illegible]二十日の航空記念日は全國的にこの日に相應しい行事が催されるが本島でも大々的にこの日を記念する事になり、當日の行事に關する打合が五日午後六時から[illegible]北鐵道ホテルで日高遞信部航空課長、長岡航空官、[illegible]航空官、その他陸軍部並に各關係者多數が集合して行はれたが航空記念日當日の各種の催しは七日に發表される豫定である

フ號解體 今月中に終了
次は鼻頭角で作業

【臺東電話】[illegible]有名な米國汽船フーバー號（二一、六〇〇トン）は去る十二年十二月十一日臺東火燒島沖に坐礁、大阪北川產業海運會社が三十萬圓で買收以來引續き解體作業中であつたが本年は去る四月上旬から作業を開始、八月末迄に大部分を解體したあと僅を殘すのみとなり天候の都合のため九月中で全部の解體を終る見込みである、この作業には三光丸（一二〇トン）、國吉丸（一〇〇トン）、[illegible]丸（一二五トン）、玉生丸（六五トン）の五隻が從事してゐる、同北川產業では九月中にこの作業終了と共に臺北州鼻頭角に坐洲してゐる[illegible]丸（三千トン）の解體作業に移る豫定である

船内での内地鐵道
特急券發賣取止め

【神戸本社特電】大阪商船會社では内臺定期航路内で從來内地鐵道乘車券の販賣を船内でサービスしてゐたが[illegible]爲め九月一日より特急券の發賣サービスをやめる事になつた

五人組强盜
金瓜石を騷がす

【瑞芳電話】四日午前二時頃基隆郡瑞芳街金瓜石の日本鑛業金瓜石鑛山の第金西坑の見張所に突然五人組で一尺餘の蕃刀を持つた强盜が現はれ、勤務中の岩竹、山下兩君に蕃刀を突付け、同所にあつた上鑛石二十餘斤、時價數百圓のものを强奪して逃走した、急報に依り瑞芳分室では秋吉司法主任、[illegible]田、張、許三刑事のほか[illegible]部の白井司法主任、[illegible]部長及び[illegible]の應援を得て時を移さず現場に急行、金瓜石一帶の山を包圍し搜査中のところ四日午前十一時頃同部雙溪庄武丹坑の谷川に於て[illegible]中のことを聞込み、刑事が直ちに現場に急行搜査の末主犯者たる桃園郡蘆竹庄[illegible]ほか四名を全部取押へた、事件發生から一日中に逮捕が捗つたことは刑事等の大手柄である

徹底空爆の重慶
雨傘さして執務就眠

【上海本社特電】重慶では最近日夜連續に飛來する日本空軍の徹底的爆撃に大惱みを續けてゐるが去る三日この重慶に[illegible]の雨ならぬ本物の豪雨が襲來し忽ち雨傘の町になつた、これは連日に亙る空襲の物凄い損害で市内では[illegible]がすつかり破損し滿足なものが殆んどなく降雨の間は各家とも雨漏りするので夜間は傘をさしてその上にレイン・コートを被つて寢る始末、また日中は各官廳勤務の勤め人も机の上に雨傘をさして事務をとると云ふ慘憺の徹底した餘話として話題になつてゐる

學童水泳大會
あす東門プールで爭覇戰

老いも若きも泳げ！泳げ！と國民皆泳をめざして本年も第四回臺北州下學童水上競技大會が七日午前八時半より臺灣體協臺北支部主催のもとに臺北市東門町プールで擧行されることとなつた、參加校は樺山、旭、南門、建成、蓬萊の[illegible]國民學校兒童男子百廿名、女子四十名で[illegible]年の優勝校[illegible]國民校が都合によつて參加なきは一抹の寂しさを感じさせるが本年から特に酒井海軍武官が男女部の優勝校に夫々優勝旗二流を、臺北市長も賞品を寄贈優勝選手に、民間より後藤[illegible]が昨年度全國女子平泳ぎに優勝せる[illegible]子さんの引退を記念して賞品一個を寄贈してゐるので、それぞれの出場選手等の前途有望な選手に多大の期待が寄せられてゐる、[illegible]水泳同好會の指導員[illegible]、[illegible]院長外十氏や水府流の達人として著名な井村市長が日本古泳法の各種游泳公開をなし老いても我は水の子の意氣を示すと共に他府内男女中等校の選拔選手による模範競技も行はれる

全臺灣硬式大會

臺灣體協主催の全臺灣硬式庭球選手權大會兼明治神宮國民體育大會臺灣地方豫選會は十三日より二十一日迄臺北市南門町臺銀コートで開かれる事となつたが競技要項は左の通りである

競技種目　一般男子單複　一般女子單複

競技方法　男子は三セット・マッチ、準決勝より五セット・マッチとす　女子は八ゲームス・マッチとす

使用ボール　一試合に付ボール二個とし各自持參とす、但し試合參加申込者はボールの特別配給を行ふ

參加料　單一名九十錢　複一組一圓

申込期日　九月九日迄

申込場所　督府内臺灣體育協會宛但し申込表に「硬式庭球」と朱記する事

軟式庭球大會
けふ新竹で開く

【新竹電話】第十七回臺灣軟式庭球選手權大會は六日より新竹市新公園コートに於て開催されるが開始は午後一時からで七日は午前九時から續行される、同參加隊は臺北、新竹、臺南、嘉義、高雄、花蓮港、臺東の八隊である

申込要項　[illegible]

[illegible]會社工場建工

【新竹電話】新竹市に創立された臺灣有機合成株式會社は現在廢[illegible]會館に假事務所を設けてゐるが[illegible]買收濟みとなつたので四日州當局[illegible]許可申請をなした、既に内地より田中常務を初め坂田、下部兩技師ほか十數名が大々に來竹、愈々本格的に工場設置に取掛ることになつてゐる

登山とハイク
六日

大屯山登山（臺灣山岳會主催）コースは新北投下車、徒步六キロの面天平坦表登にキャンプをなし十五夜の月を賞し、翌七日大屯山登攀、草山より臺北、行程十キロ[illegible]、集合六日午後二時半臺北驛、[illegible]（雨天中止）

出船入船

富士丸（來航）北風稍強く快晴一路南下中、六日午前十時[illegible]

ラジオ

朝　◇七・〇〇　初等フランス語講座（六）（臺北）　◇七・二五　ニュース（臺北）　◇七・三五　朝のレコード　音樂（臺北）輕音樂トランペット協奏曲、パートーシト・スペシアル　◇九・四五　料理の栞（臺北）貯藏出來る干物類でお美味しい菜　◇一〇・〇〇　幼兒の時間（臺北）ハナシアヒ、バイキン…後藤登美子、宮垣ミツエ他　◇一〇・一五　（レコード）音樂（東京）　◇一〇・二〇　家庭の知識（東京）離乳に良い時節になります…[illegible]　◇一一・二〇　家庭百科問答（臺北）陶磁器類の扱ひ方（三）　◇一一・三〇　日用品小賣價段（各局）

晝　◇〇・〇五　軍歌物語（東京）旭（勝承夫作）…語り手…森雅之、歌ひ手…近衞八郎、藤原亮子　◇〇・三〇　ニュース（臺北）　◇一・〇〇　家庭の時間　一、（東京）新日本音樂、花三題（中能島欣一作曲）他一曲…中能島慶子、川端清井　二、（臺北）小布の利用する思ひつきの色々…石黑[illegible]子　◇二・五五　職場への放送、ラジオ體操（東京）　◇三・〇〇　レコード（音樂）（臺北）　◇五・〇〇　ニュース（臺北）　◇五・四五　夕方のレコード（音樂）（臺北）管絃樂圓舞曲「ドナウ河の漣」（イヴァノヴィッチ作曲）　◇五・五五　コドモのニュース（臺北）…樺山國民學校四年[illegible]代子　◇六・〇〇　小國民の時間（東京）劇一册の角帽（久保田万太郎脚色）…菅原英子他、伴奏東京放送管絃樂團　◇六・二〇　シンブン（東京）　◇六・二五　商業ニュース（臺北）　◇六・三〇　講演（東京）自國の資源を生かすドイツの工業…工博石田四郎　◇六・五〇　ニュース（臺北）

夜　◇七・〇〇　小國民の時間（臺北）齊唱と獨唱　一、齊唱（イ）ほたる（ロ）涼風小僧（ハ）蝶の父さん（ニ）かみなりさま（ホ）夕立　二、輪唱お山…臺北子供唱歌隊　三、獨唱（イ）夕燒とんぼ（ロ）月と野原（ハ）流れ星　◇七・二〇　政府の時間（東京）　◇七・四〇　放送[illegible]（東京）セレナード[illegible]（モーツァルト作曲）…日本放送交響樂團、指揮マンフレット・グルリット　◇八・〇〇　みなさん樂しく（東京）（古川綠波構成並に司會）[illegible]　◇九・二〇　朗讀（臺北）[illegible]

今日の映畫

國際館　[illegible]

第二世界館　[illegible]

臺劇　[illegible]

芳乃館　[illegible]

大世界館　[illegible]

新世界館　[illegible]

けふの天氣

△臺北地方　東の和風[illegible]後晴

△北部地方　北東の和風[illegible]後晴

△昨日の氣溫　最高　三四・四度（午後二時）　最低　二五・二度（午前七時）（臺灣總督府氣象臺）

◇九・五〇　尺八獨奏（臺北）[illegible]　◇一〇・〇〇　今日のニュース（臺北）

公告

[illegible]
昭和十六年九月六日
合名會社松浦屋商店
清算人　中村誠德
中村好文

富座小切手紛失廣告　[illegible]　臺灣商工銀行[illegible]支店

[illegible]

藤井吳服店
秋向季節品着荷御案内
秋向セル最新柄豐富荷揃
多摩結城男女新柄着荷
絞り銘仙新柄と紗錦紗尺入荷
絞り羽二重名古屋帶新入荷
高級婦人服地新柄
仕立蒲團と本麻蚊帳
防空暗幕入荷
モンペー各種品揃
特別おつとめ品
婦人既製服　一、九八
貸衣裳部　お利用願ます……
暗幕取付用　竹レール

團體に竹腰の國民服

眼科專門
許眼科醫院
臺北市太平町四丁目（明星街頭）
院長　許成根

專門　[illegible]
保生醫院
臺北市下奎府町一ノ一四九（圓環邊）
電話八六一五番

洋服地卸商
逢坂商行
臺北市大和町二丁目
電話　仕入部　四三七三番　紳士服地部　四五四五番

各地綜合版

舊盆の臨戰體制

廟の供物は二十圓以下に申合せ

羅東郡で自發的に陋習打破

從來本島人僧侶を中心とする寺廟の盂蘭祭は頗る大袈裟なもので各信徒は夫々犠牲として豚、豚の頭或は豚肉、又は家禽等大掛りな供物を飾り立てて賑はつたものだつたが、これをやれない勞働者とか貧家などは借金をしても盆祭を行ふ陋習があつて、そのために[illegible]は一年中借金の返濟に[illegible]されるといふ状態であつたが、衛生上の見地からも大掛りな供物が決してよいとは言へない、そこで[illegible]八月中旬から羅東郡佛教[illegible]會と街内有志とが會同して次のやうな申合せを決定することを決定した

一、盂蘭盆祭は舊暦七月十五日（新暦九月六日）郡下一齊に行ふこと

一、廟に參拜する信徒は供物を持參する事を廢し各自宅に於て質素に行ふ事

一、廟口[illegible]に於て行ふ盂蘭祭は[illegible]及[illegible]にて行ひ遲くも午後十一時終了する事

一、廟の供物は菓子果物に限り總額二十圓以下の事

一、廟内の裝飾は内地式[illegible]燈を用ひ從來の飾物その一切廢止の事

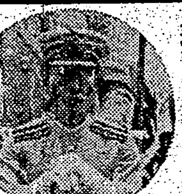
この申合せ事項を周知徹底のために八月廿、廿一日の兩日時局講演會と銘打つて郡下一齊に[illegible]を開き、更に廿三日には[illegible]爐主（[illegible]）會議を開いて以上の趣旨の徹底を期したが、いづれも滿場一致の賛成を得た

この盂蘭祭の改善に依つて羅東郡下に於て約二十萬圓の巨額な費用が節約される譯で、この節約し得た費用は愛國貯金にしたらと思つてゐる、斯うすることによつて從來の[illegible]成績[illegible]とは言ひ得ない羅東郡下の國民貯蓄も一躍好成績を示すことになりはしないかと思つてゐる

根本高等主任語る

所懐を

[illegible]の慣習には、幾つもの[illegible]がある、その中の一つとして取上げられて識者階級があらゆる方面から苦心してゐるものに生活改善の[illegible]がある、生活改善の[illegible]方策の中にも[illegible]に力を注がれてゐる部落だが、そこには[illegible]道士（本島人僧侶）の生活[illegible]といふ[illegible]が依存してゐる[illegible]羅東郡下の[illegible]道士が彼等の[illegible]である[illegible]を目の前に[illegible]へて部落[illegible]の指導の下に佛教會を組織したばかりではなく、自發的に在來の[illegible]樂器を當局に提出して今後は[illegible]な内地式な葬儀を營む事を申出たのみならず、今また[illegible]行事の改善を申合せたといふ[illegible]があるが、この部落に就いて[illegible]努力をつづけて來た羅東郡[illegible]高等主任根本力氏の所懐を訊いてみることにしよう（寫眞は根本高等主任）



靖臺宮御駐營の爽吟閣

近く正式に史蹟の指定受く

新竹市點描（上）

新竹神社[illegible]内に保存されてゐる爽吟閣は、故北白川宮能久親王殿下御征[illegible]の御砌南へ[illegible]を進めさせ給ふ御途次の明治廿八年七月二十一日より八日間御起居遊ばされた新竹市西門町林家庭園内の一建物を記念として大正七年の新竹神社御鎭座に際し當時のまま神社に敬納したものであるが、當時右の建物のあつた林家跡には御駐營を[illegible]記念一本が建てられてゐるのみで八日間の長きにわたつて御駐營遊ばされたこの尊き史蹟であり乍ら爽吟閣が神社内にうつされたため未だ當局の史蹟指定をうけておらず甚だ遺憾とされかねて市當局並に市民有力者間でこの爽吟閣をもとの位置に移し舊區一帶を整理して聖域として御遺徳を偲び奉らんとの議が起り長らくの懸案とされてゐたところ今度愈々これが實現することとなつた、來年度から約十三萬圓の豫算で三ケ年計畫によつて完成せしめようといふのであつてその後改めて正式に史蹟指定をうけ御遺跡地として盛大な祭典を執行する筈である（寫眞は爽吟閣）

臺中州の州議懇談會

きのふも續開

【臺中電話】臺中州では三日の州會協議懇談會に引續き五日午前九時から知事公室に各部長、地方課長、商工水產課長、商工、水產兩[illegible]係長參列、新高[illegible]港と工業誘致、漁港と漁業の振興並に水產資[illegible]調査などにつき懇談した

中堅靑年を長期鍊成

奉公會臺中州支部で要項決定

皇民奉公會臺中州支部では本年度の靑年鍊成實施に付き四日午前十時から關係者打合の結果、左の如く決定、皇民奉公運動に挺身せしむる靑年の長期鍊成を行ふと

△同數期間 第一回九月十七日から一ケ月間、第二回十一月十五日から一ケ月間、第三回一月一日から一ケ月間

△會場 大肚靑年道場

△入場人員 第一回 男子靑年六十名選拔、第二回女子靑年六十名選拔、第三回男子靑年にして支會主催鍊成講習會並に州立靑年道場終了者中より支會長の選拔せる者、各街庄一名の割

△指導事項 皇國精神、國語、國史、皇民生活、皇民奉公運動、職業科、教練、武道、音樂、遊戲、指導講話、作業、行事（女子に對しては教練、武道を除き家事、裁縫、急救法（園遊等を加ふ）

臺中秋競馬

第四日目の成績

◇第一回 呼四二千米（五頭立）1ヤマザト（山田）二分二九秒六 2セシト、單一〇圓六〇、複七圓四〇、一六圓五〇

◇第二回 呼四二千二百米（五頭立）1ヤングレンド（[illegible]）二分二九秒二 2マスミ、單七圓一〇、複六圓四〇、九圓二〇

◇第三回 速歩（[illegible]レース）三千六百米（六頭立）1ダイコク（[illegible]）七分一秒六 2コーウン、單六圓九〇、複六圓七〇、一二圓二〇

◇第四回 抽古十八百米（五頭立）1アジヤキング（山田）二分一三秒、2レイメイ 單七圓四〇、複六圓二〇、七圓三〇

◇第五回 抽古四二千米（六頭立）1キントン（吉川）二分三二秒2ゲツシン 單一四圓八〇、複八圓四〇、一〇圓一〇

◇第六回 速歩三千四百米（八頭立）1ホツカイヒメ（山田）六分三六秒六 2ハツラツ3トヨミテ 單二九圓八〇 複八圓三〇、六圓九〇

◇第七回 抽古十六百米（五頭立）1カネ（[illegible]）一分五八秒四 2ミサヲ 單七圓二〇、複五圓、[illegible]

◇第八回 抽古十八百米（七頭立）1ホクイチ（[illegible]）二分一四秒八 2タイフウ 單九圓一〇、複六圓五〇、一〇圓一〇

◇第九回 古呼十八百米 1、カイモン（[illegible]）二分六秒二、2ヒメカ 單[illegible]一〇、複六圓、九圓二〇

◇第十回 新古呼千六百米 1ニツシン（[illegible]）一分五一秒、2ハツケイザン、單一八圓二〇、複九圓、五圓八〇、一八圓六〇

◇第十一回 古呼特ハンデ千八百米 1トクヒロ（[illegible]）二分二十秒八 2ハイイヌ、單二六圓三〇 複八圓五〇、五圓六〇

◇第十二回 古呼十八百米 1アサヒ（[illegible]）二分八秒、單一二四圓四〇

因に當日の賣上高は七萬八千三百十圓であつた、四日間の賣金レースに於ける賣金額は千四十一圓六十錢である

けふの勝馬豫想

【臺中電話】

△第一回呼四二千米 1ラクスイ 2ハネツク

△第二回速歩三千六百米 1ホク 2セント 2コーメイ

△第四回古抽千六百米 1レイメイ 2ミンナミ

△第五回古呼千六百米 1キタツノ 2ヒメガロン▲穴ウラカゼ

△第六回古抽千六百米 1カズハル 2ダイニイ

△第七回新抽千六百米 1ダイミシマ 2トヨサカ 3ヨシミツ▲穴ヨシトモ

△第八回速歩三千四百米 1ヨシキク 2ハツラツ 3スワロー▲穴エクイメーヤー

△第九回古抽四二千米 1スイラン 2クレアキング 3アズマ▲穴テンブー

△第十回古呼千六百米 1ゼンセイ 2セキトバ 3イライテ▲穴アサイチクシ

△第十一回新古呼千六百米 1セイリキ 2ウニキ▲穴ハクエス

△第十二回古呼二千米 1ヒノデサカエ 2トーテンコー 3フエアプレー▲穴ナスアラシ

水防演習

きのふ宜蘭水害豫防組合で實施

【宜蘭電話】宜蘭水害豫防組合では來るべき雨期に備へて水害豫防組合の有事即應態勢を強化する目的の下に五日午前八時を期し宜蘭郡員山庄[illegible]子地先員山堤防に於て夜來の豪雨に宜蘭濁水溪に增水を見員山堤防第一號、第三號水防小屋間に溢水の個所あり堤防決潰の虞あり[illegible]との想定により水防演習を實施した、[illegible]部よりは小塚組合長並に[illegible]石上[illegible]課長、同[illegible]課長、[illegible]等田[illegible]として島本市長、市助役、椎原水利組合理事等[illegible]、部下[illegible]及び夫役人夫等二百餘名を指揮して溢水個所への盛土並に土囊五千俵を[illegible]する堤防決潰防止に活躍、見事に堤防決失の個所から免れた演習終了後石上隊長の講評並に訓話があつて炊出しの握飯に水防氣分を滿喫して正午散會した

花蓮港在鄉軍人後援會總會

【花蓮港電話】花蓮港在鄉軍人後援會では五日午後三時半から昭和會館に本年度總會を開き十五年度決算の十六年度[illegible]

時局への認識と覺悟誓ふ

總督の激勵に山の若人ら奮起

【臺南電話】去月二十二日長谷川總督の阿里山巡視に際し阿里山蕃社タツパン、トツヤ、ララチの各社より選拔した男女靑年蕃童二十二名、教育所兒童二十四名の靑少年が十字路附近で總督に拜謁、そのとき長谷川總督より"時局認識を一段と深め或下の生產擴充に協力されたい"旨の激勵の辭を受けたがこの總督の言葉に大いに感激し五日臺南州理蕃課宛に總督の訓示により時局への認識と覺悟を新たにした大要左の如き感想を寄り來り[illegible]地生產擴充に挺身する決意を披瀝した

總督閣下が私らの如き者に對し態々引見して下さりその上御懇篤の有難き訓示を頂いたときは全く全身が熱くなりその言葉に從ひ懸命に働くべく血潮の湧き立つのを覺えました、私たちは時局下蕃社の生產擴充に一生懸命に盡すことを改めて誓ひます、また隨行の人々はいづれも私共が一日も早く立派な日本人になるやう心配して下さる方々でお父さんに會ふやうな氣持でした

南進の息吹きに

水產高雄張切る

八月の水揚高は著增

【高雄電話】高雄魚市會社八月中の取扱高は六十七萬五千餘圓[illegible]で前年同月に比し八萬六千[illegible]圓の増を示して居るが、魚類は鰹、旗魚等の大ものは著減、クチビ、ムロ等の[illegible]、引追込、手繰等の網に依るものが著增、[illegible]魚類は例年七八月と同樣全部島内消費に充てられた、一方高雄に於ける漁業の主要と[illegible]する[illegible]漁業に就ては業者間に來る十月からの遠距離時期に[illegible]を研究中であるが、既組式[illegible]を企圖する合同[illegible]の挫折した現在如何にして與へられる重油を能率的に使用するかが、問題の焦點であり、業者間には佛印南部カムラン灣附近に前進基地を設けその基地と高雄間は運搬船のみの往復に限定し採業用の重油を極度に節約する方法を[illegible]とするものがあり、其の筋に援助方を[illegible]ことゝなる模様であるが、その方法に依り海南島を前進基地として進出した日の丸漁船隊が既に相當の成績を擧げて居るのでその實現は可能視されて居り、早くも遠距離時季を控へて水產高雄は南進の息吹きに燃えたつて居る

あす鄕軍苗栗郡分會で射擊場開場式

【苗栗電話】鄕軍苗栗郡分會では[illegible]のために同街西山に射擊場を新設することになりかねて工事中のところこの程竣工七日盛大な開場式を擧行するが併て射擊會並に[illegible]も開催する由である

花蓮港廳總務課で鍊成會を結成

【花蓮港電話】花蓮港廳總務課では課員の團結心を涵養し[illegible]向上を圖るため鍊成會を結成する事となり五日午後五時花岡山公園で結成式を擧行、[illegible]、トラック[illegible]等を行つて同六時散會した、向今後[illegible]火金の兩日實施する

淵ノ上敎育課長 彰化市內初巡視

彰化市[illegible]初巡視のため淵ノ上臺中州敎育課長は四日午前八時五十分來彰、市役所に於て管內概況說明を聽取の後同九時半彰化神社に正式參拜、それより市内各學校を始め南瑤宮、孔子廟、[illegible]館、療養院、溫泉旅館等を視察して同日夕刻歸中した

三星庄に方面委員

けふ辭令交付式

【羅東電話】羅東郡三星庄に方面委員を置く事になり六日午前九時同庄會議室で辭令交付式があつて後、石川州社會事業主事を圍んで方面委員の職務と方面委員制度運營につき座談會を開催する筈になつてゐる、因みに第一代三星庄方面委員の顏觸れは左の通り

伊藤哲二、島重雄、李阿圳、李火圳の四氏

森林愛護懸賞作文童謠の入選者發表

【臺中電話】臺中州及び臺中州山林會にては本年四月四日の愛林日を卜し小國民に森林愛護の思想を涵養せしめる爲作文、童謠を募集したが應募者四百三十六名あり嚴選の結果左の通り入選者を決定した

△作文 一等一席彰化市大和五年前田敏昭、二等一席臺中市明治五年前田[illegible]、二等二席鹿港第一六年吉田榮作、二等三席マレツパ敎育所四年パワンイカン

△童謠 一等一席彰化市旭六年王海水、二等一席臺中市明六年徐水支（以下略）

高砂族と語る聖戰座談會（6）

石門にて

五十七戶の大隣組

お山にも奉公運動浸潤

記者 戰爭はこれからです、所謂長期抗戰です、この際銃後にある皆さんはどうしたらよいのか、山の靑年は何をしてこの勞力戰に參加する覺悟ですか

岸本君 私は前に軍夫を志願して駄目だつた、今度は兵隊を志願する、ですから勉強し身體を丈夫にして採用されるやうにいたします、また、生產擴充が大切だと敎へられましたから畑に出て一生懸命耕作し農作物を少しでも多く作るやう努力します

鈴木君 私も岸本君同樣志願もしまた自分の職業で大いに働いて御奉公するつもりです

高山君 私は女ですから兵隊さんにもなれません、ですから戰地の兵隊さんに感謝し武運長久を祈願して兵隊さんを心からお[illegible]りすると共に日本の女性として恥しくない樣に致したいと思つてゐます

石山君 日本語をしつかり勉強して戰地の兵隊さんに慰問文を澤山さしあげたいと思つてゐます

記者 頭目は昨年十月献納米を持して東京に行つたさうですがはじめて内地に行き驚きましたか

頭目 驚いたどころではない全く生きてゐる氣持がしなかつた、人は多いし木の葉の如くつきるを知らぬほど右往左往してゐたのには驚いた、恥しい話だが日本にこんな多勢な人が居るとは思はなかつた、また人ばかりでなく家の大きなこと、電車、自動車の多いこと、皆目が廻るものばかりだ、どうして戰爭してゐるのにあんなに多勢の人が居るのか不思議だ

記者 宮城を遙拜しませんでしたか

頭目 宮城遙拜を致しました、東京は電車、バス、自動車等で騷がしい所ですが宮城の前は實に靜かで神聖な感に打たれた、この立派な宮城の中に天皇樣がゐらつしやいますと思ふと知らぬ間に私は頭が下つたこのことを山に歸つて來て靑年達や老人に話したところ皆一度は東京にゆき近に陛下を拜みたいものだと私を羨ましがつてゐます

記者 東京を見物して戰爭中の國だと思ひましたか

頭目 先程も申した通り戰爭中だから若い男はゐないだらうと思つてゐたのに木の葉の樣に多勢居つたし、それに皆立派な服裝で少しも戰爭してゐるなどとは思はれなかつた、これも日本が神國で強いからでせう、なにしろ日本の飛行機は支那に行き爆彈を投下してゐるのに支那の飛行機はまだ一機も襲つて來ない問題にならないのですね

記者 今平地では皇民奉公運動が發足し隣組と申して近所の者が皆仲良く助く事を[illegible]り生活改善とかその他戰時下日本人として新生活運動を起してゐますが山の皆さん方の間には同じ部社内で喧嘩するやうなことはありませんか、また新生活運動はどんな事をやつてゐるのですか

岸本君 私達の村は喧嘩も泥棒もありません、平地では十軒位が單位の隣組ださうですが、この部社は五七戶二百四十一人の大隣組で平地の隣組より立派だと思ひます、この山の新生活は國語常用、陋習打破です、靑年も老人も女も[illegible]、[illegible]野に出て働く奬勵をしてゐます

鈴木君 さうです、皆なで生產擴充にと努めてゐます

記者 いろいろと皆さんから山の人々の頼母しいお話を聞いて私は一層山の靑年は強しの感を抱きましたどうかこれからも益々心身を鍛へ立派な日本人となつて志願兵制度實施の曉は志願して立派な兵隊さんになつて下さい、女子の方も一生懸命勉強し靑年が兵隊さんになつても恥しくない山の女性になつて下さいまた大いに働き農作物の增產に挺出すことも立派な銃後の御奉公です、皆さんにしつかり山の靑年を指導していただくことをお願ひしてこの座談會を打切ります、ながいこと大變有難うございました（終り）

【寫眞は山の乙女のモン・ペ姿】

出席者

頭目 バトガトンジヤシタマラワツト（七〇）

男靑年 岸本次郎（二三）（蕃姓チヤバジツプシヤゾアン）

鈴木直一（三一）（蕃姓サビチクリウ）

女靑年 高山千代子（一九）（蕃姓ロブンチヤンチヨコ）

石山シズ子（一七）（蕃姓ブタイタイチヨ）

本社側 大宰高雄支局記者

期日 八月二十二日

場所 恆春郡石門

老春（196）

川口松太郎作

伊勢良夫畫

母と子（六）

どちらが先に叫んだか知らなかつた。[illegible]として[illegible]田を見た正市の面に血の氣が失くなつた。

「……」

「……」

[illegible]の[illegible]で[illegible]が出なかつた。

追ひついて來た登子も、玄關の下の石だたみに立ちすくんで、[illegible]田を見た。

憎しみに燃え立つた少年の目の色を讀み取ると、

「君たち、[illegible]探してゐたんだ、どんなに探してゐたか知らない。やつと、見つけて訪ねて來たんだ」

「……」

「君たちは誤解してゐる。この上お母さんを苦しめてはお可哀さうぢやないか」

すかさずに、さう云つた。

頭から押冠せて、[illegible]を伏せようと[illegible]つたが正市は耳にも入れなかつた。

相手が近付くのを感ずると、[illegible]

「[illegible]はないとも、決して[illegible]はない」

どつちへむいてゐるのかも知らず、今、來た道とは違ふ方角だつた。

[illegible]田もうろたへて、暗い中へ追つて出る途端に、

「[illegible]田さんぢやありませんか」

時子が、せい／＼云ひながら、[illegible]へ辿りついて、

「どうなすつたの」

と、不思議さうに、

「正ちやんや登子ちやんをご存じなんですか」

「[illegible]を、おぼえてゐましたか」

「どうして、こんな所へ、貴下が」

「……」

[illegible]に隠れて、人をおぼえ込むの[illegible]けた時子は一夜にして、[illegible]田の顏をはつきりと記憶してゐる。

「君の店に勤めてゐる。三石登子のお母さんが訪ねて來たんだ」

「えツ！」

[illegible]を飛び降りて、」

「登子！」

「兄さん！」

手を取らんばかりにして、夢中で駈け出した。

どうすれば好いのか知らなかつたし、正市はやつぱり怖かつた。先生への反感もまだ消えてはゐない。

「先生が悪いんぢやない。母がいけないんだ」

さう思はうと努めるのだが、登子は鋭く反撥で、

「母は、[illegible]に乘せられて、結婚しようとしてゐる。母が悪いのではない。[illegible]田先生がいけないにきまつてゐる」

子供心で、一筋に[illegible]田を憎んで逢ふのも見るのもいやだつた。

「あんな人に逢ふのは、いやよ、兄さん！」

走りながらさう云ふ。

「正市君と登子さんをたうとう探し當てしまつたんだ」

「まあ」

「君にも一半の責任はある。登子さんのお母さんに逢つて上げてくれ給へ」

「……」

さう云つてゐる間に、正市も登子も、どつちへ行つたのか知らなかつた。

時子は玄關へ立ちすくんで、困惑になつてゐる。

「悪い所で逢つてしまつたんだ。お母さんだけが先に逢ふと好かつたのに」

暗い道を見すゑながら、

「二人とも歸つて來るだらうね」

「そりやア歸つて來ます」

「歸つて來る前に、あんただけでお母さんに逢つてやつてくれませんか」

清新な純果汁
◇滋強飲料◇
香味芳醇で榮養價も豐富
明治ジユース
アツプル・パイン・グレープ
明治製菓株式會社

生徒 募集 臺北市大和町 [illegible]
給仕 [illegible]
事務員 [illegible] 臺北市京町 [illegible]
給仕 [illegible]
記帳 [illegible]
男兒 [illegible]
寫眞 [illegible]
主婦 代理として御世話下さる[illegible]
家族 [illegible]
生募 [illegible]
女事 [illegible]
女子 [illegible]
タイピスト [illegible]
タイピスト [illegible]
女中 入用年齡を不問 大安十二甲四二八 電五〇〇八 梁本
女中 [illegible]
京染 [illegible]
鹿子 [illegible]
月桃 [illegible]
銀行 [illegible]
月桃 その他[illegible]
防彈 設備[illegible]
造林 [illegible]
果樹 [illegible]
貸間 [illegible]
電話 賣物あり 建成町 電三三三五 正和電話店
賣家 [illegible]
カメラ 中古高價買入 臺北京町一 [illegible]
メガネ は專門の 金光堂 兒玉町[illegible]
ラジオ [illegible]
ラジオ [illegible]
婦人 服は ラクメヤ 臺北 [illegible]
和洋 レコード中古賣買 臺北千歲町 [illegible]
皇道 [illegible]
日本 [illegible] タイヘイレコード
のせ [illegible]
のせ [illegible]
丸本 は[illegible] 丸本京染店
梅肉エキス [illegible]
ドラミン [illegible]
佛壇 佛具は 臺北新起町郵便局前 山本佛具店
佛壇 佛具は 臺北京町 [illegible]佛具店
新古 日本刀賣買 臺北市京町一ノ四九 鈴木[illegible]

冷藏庫 [illegible]
國債 [illegible] タイホク・カブハマヤ
洗滌 [illegible]
引越 [illegible]
町の示相 [illegible]
町の示相 [illegible]
シンガーミシン [illegible]
ハンドバツグ [illegible]
運動用品の御用は專門の [illegible] スズキ
牛ズボン [illegible]
斷食 [illegible]
蓬萊 [illegible]
煉炭 [illegible]
タイプ [illegible]
女事務員タイピスト募集 [illegible] 臺灣ゼニスパイプ[illegible]

父高見作治郎儀[illegible]
嗣子 高見覺之進
親族代表 辻兵壽郎 松井龜次郎 柏田喜代藏 福田[illegible] 渡邊彌太次 後藤常右衛門
友人代表 福本勘一 山本[illegible]

會葬御禮 [illegible]林 親族一同

會葬御禮 松島正憲

雇員募集
一、募集人員 拾壹名
一、資格 中等學校卒業程度以上
一、詮衡方法 口頭試問
一、給料 本人ノ經歷ニ依リ決定ス
右募集ス希望者ハ九月二十日迄履歷書ヲ携行シ本人當課ニ出頭アリタシ
（採否ハ追テ本人宛通知ス）
昭和十六年九月六日
臺北州產業部商工水產課
臺北州產業部經濟統制課

內科 小兒科 呼吸器病科 レントゲン科 淺井病院 臺北市末廣町 入院隨意 電話四〇[illegible]番

內科 小兒科 樋詰醫院 臺北市本町一丁目三番地 （入院隨時） 電話一二五四七番

両切煙草 南 15銭 白鷺 20銭 臺灣專賣局

皮膚科 性病科 於保診療所 臺北市兒玉町四ノ五二 電話七六四七番 於保乙彥

眼科 年田口醫院 臺北市京町一丁目郵便局通り 電話七九六七番 （入院隨意） 醫學博士 年田口[illegible]

皮膚科 泌尿科 性病科 三根丸醫院 大和町一丁目一番地（公會堂正面前） 電話四八五五・七六二六番

內科 小兒科 天野醫院 榮町[illegible] （入院隨時） 電話三二五三・七六九〇番 醫學博士 天野一男

木村胃腸病醫院 臺北市太平町一ノ九四 電話二四四八番 木村[illegible]

頭痛にハセスロール
頭重 眩暈を伴ふ
心身過勞・倦怠時の頭痛に
迅速なる鎭痛 鎭靜 と 適確なる血壓降下
鎭痛・鎭靜的に作用すると共に頭痛の原因をなす腦血管の病的緊張と痙攣を解き、腦血流を圓滑ならしめて頭痛症狀を原因的に鎭痛緩和せしめる……殊に頭重・眩暈・逆上・嘔氣・顏面潮紅等の隨伴症の不快を鎭靜せしめる
腦溢血・狹心症 心臟麻痺の豫防に
ハセスロールの血壓降下血管擴張作用は殊に著明にして高血壓症の病的血管部に作用して痙攣を緩解し血壓を下降せしめ過高血壓を溫和に生理的自然位に低下せしめて腦溢血・狹心症・心臟麻痺の危險發作を未然に防止する
二〇錠 一・二〇 一〇〇錠 三・〇〇 五〇〇錠 八・五〇 注射液あり ●地區を除く
製造發賣元 鹽野義商店 大阪市東區道修町三丁目 東京市日本橋區本町二丁目

石炭、コークス、木炭强燃劑
黄金燃素 台灣に現る
○いま日本全體で消費する木炭は十億萬貫であります
○この四割を節約すれば貳億萬圓となり之に石炭薪コークスの節約とを合算しますと實に數億圓の國益となるのであります
○工業家自動車業及一家の主婦が黄金燃素を使ふだけでこんな大金が浮び上ります、このお金で軍艦や飛行機などを作り高度國防に資せねばなりません
○東京市電、札幌市電、大阪交通、福岡工業試驗所其他數十の使用成績表が立派に證明して居ります
○朝鮮鐵道局は京城仁川間に使用せらた十割の牽引力を出しました
○臺北市營バスは濱町—東門を三日に亙り試驗の結果薪五割二分木炭三割三分を節約して好評を博しました
○時局下に在ては一日も早く御使用願ます
▼家庭用 ▼工業用 ▼自動車用 ▼說明書進呈
製造元 東京麴町 興亞化學產業株式會社
販賣所 臺北兒玉町 高島屋飯田株式會社
同 高雄市港町 三井物產株式會社支店
同 臺南市白金町 三輪養元堂